# LEADER

# FS 3102 Hybrid QC (SDI) FS 3103 Hybrid QC (File)

取扱説明書



1. はじめに	1
1.1 保証範囲	1
1.2 使用上の注意	1
1.3 商標について	1
2. 仕様	2
2.1 概要	2
2.2 特長	2
2.3 規格	2
2.3.1 動作環境	2
2.3.2 機能	2
2.3.3 入力	2
2.3.4 出力	3
2.3.5 検査項目	4
2.3.6 アラームー覧	5
2.3.7 検査結果レポート	5
2.3.8 データエクスポート	6
2.3.9 システム	6
2.3.10 一般仕様	7
3. 準備	8
3.1 Hybrid QC アプリケーションのインストール	8
3.1.1 フォルダ作成	8
3.1.2 DeckLink ボードドライバーのインストール	8
3.1.3 MediaSDK のインストール	8
3.1.4 Java ランタイムのインストール	10
3.1.5 Apatche FOP のインストール	11
3.1.6 wkhtmltopdf のインストール	12
3.1.7 QuickTime Player のインストール	13
3.1.8 Grass Valley Codec Option のインストール	15
3.1.9 DirectShowFilter のインストール	17
3.1.10 ファイルコピー	18
3.1.11 フォルダとファイルの構成	19
3.1.12 ブラウザーの設定	19
3.1.13 初期設定	21
3.2 サービスの登録	21
3.2.1 サービスの特長	21
3.2.2 サービス登録の手順	21
3.2.3 アンインストールの手順	26
4. 使用方法	28
4.1 起動手順	28
4.2 画面の説明	31
4.2.1 Hybrid QC アプリケーション	31
4.2.2 Hybrid QC 制御 GUI	33
4.3 Hybrid QC 制御 GUI の操作	33
4.3.1 チャネル制御	33
4.3.2 チャネル設定	36
4.3.3 モニター設定	48

# 目次

4.3.4 検査履歴	51
4.3.5 アラーム	52
4.4 設定の初期化	54
5. 検査項目ヘルプ	55
5.1 ポップアップ表示	55
6. アラームガイド	56
6.1 アラーム再生時	56
6.2 ポップアップ表示	58
7. 検査パラメータ	60
7.1 検査パラメータ詳細	60
8. オーバーレイ グラフ	67
8.1 オーバーレイ グラフ詳細	67
9. 検査結果レポート	68
9.1 検査結果レポート	68
10. SNMP	69
10.1 SNMP バージョン	69
10.2 拡張 MIB	69
11. 資料	71
11.1 CD-ROM	71

1. はじめに

このたびは、リーダー電子株式会社の計測器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に本取扱説明書を最後までお読みいただき、製品の正しい使い方をご理解の上、ご使用ください。

本取扱説明書をご覧になっても使い方がよくわかない場合は、取扱説明書の裏表紙に記載されて いる本社・国内営業部までお問い合わせください。

本取扱説明書をお読みになった後は、いつでも必要なとき、ご覧になれるように保管してください。

1.1 保証範囲

この製品は、リーダー電子株式会社の厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたもので す。正常な使用状態で発生する故障について、お買い上げの日から1年間無償で修理をいたし ます。お買い上げ明細書(納品書、領収書など)は、保証書の代わりになりますので、大切に 保管してください。

保証期間内でも、次の場合には有償で修理させていただきます。

- 1. 火災、天災、異常電圧などによる故障、損傷
- 2. 不当な修理、調整、改造された場合
- 3. 取扱いが不適当なために生じる故障、損傷
- 4. 故障が本製品以外の原因による場合
- 5. お買い上げ明細書類のご提示がない場合
- この保証は日本国内で使用される場合に限り有効です。

This Warranty is valid only in Japan.

- 1.2 使用上の注意
  - ・ ソフトウェアの著作権は、リーダー電子株式会社に帰属します。
  - ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、解読、抜枠すること、その他リバースエンジニアリングをすることはできません。
  - ソフトウェアを複製、改変および第三者への配布、商行為(レンタル・疑似レンタル行為 や第三者への販売等)に使用することはできません。
  - ・ 事前の予告なしにソフトウェアを改良、変更することがあります。

1.3 商標について

記載されている会社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 2. 仕様

## 2.1 概要

FS 3102/FS 3103【Hybrid QC】は、コンテンツの QC(Quality Control:品質管理)を実施するソフ トウェアです。

FS 3102 は SDI 入力、FS 3103 はファイルに対応し、どちらも同じ QC スケールを用いて、フリーズ/ブラックアウト、ブロックノイズなどの映像異常のほか、プチ音、音飛び等の音声異常を検出します。映像・音声の異常検出以外にも光点滅、ラウドネスといったガイドライン検査に対応しています。

#### 2.2 特長

- SDI/ファイルの QC を1システムで実現
- 放送事故につながる致命的なエラー検出に特化
- ファイル検査においては監視フォルダを設定することで、そのフォルダへファイルのコピー/ ムーブにより検査を自動的に開始
- 検査中の映像と同時に検出エラーがどれだけあったかを確認可能
- 検査途中であっても検査を継続しながらアラーム発生箇所の映像・音声の再生確認が可能
- 検査結果レポートを出力(XML, PDF ファイル形式)
- 2.3 規格
  - 2.3.1 動作環境

ハードウェア	HP Z820 / Z840 Workstaion
	Blackmagic 社 DeckLink シーリーズボード
オペレーティングシステム	Windows 7 Professional (64 bit)
ブラウザー	Internet Explorer 11
2.3.2 機能	
検査機能	・SDI 入力、ファイル化されたコンテンツの映像/音声の検査
検査結果確認機能	・モニター出力映像へのグラフ解析/アラーム検出表示
	・アラーム箇所再生機能
	・アラームガイド表示
	・XML 形式の検査結果レポート生成
制御機能	・API 制御
	・Web ブラウザーからのマニュアル制御
2.3.3 入力	
信号入力	SD/HD-SDI
	576i/50Hz, 480i/59.94Hz, 720p/50Hz, 720p/59.94Hz, 720p/60Hz
	1080PsF/23.98Hz, 1080p/23.98Hz, 1080PsF/24Hz, 1080p/24Hz,
	1080PsF/25Hz, 1080p/25Hz, 1080PsF/29.97Hz, 1080p/29.97Hz,
	1080PsF/30Hz, 1080p/30Hz, 1080i/50Hz, 1080i/59.94Hz, 1080i/60Hz
ファイルフォーマット	XDCAM 方式固有の MXF ファイルフォーマット
	NAREC UR 422 / FO NAME (1020 × 1000 / 1200 × 720)
	MPEG HD422 / 50 Mbps (1920 $\times$ 1080, 1280 $\times$ 720)
	MPEG HD422 / 50 Mbps (1920 $\times$ 1080, 1280 $\times$ 720) MPEG HD420 / 35 Mbps (1920 $\times$ 1080, 1440 $\times$ 1080, 1280 $\times$ 720)
	MPEG HD422 / 50 Mbps (1920 $\times$ 1080, 1280 $\times$ 720) MPEG HD420 / 35 Mbps (1920 $\times$ 1080, 1440 $\times$ 1080, 1280 $\times$ 720) MPEG HD420 / 25 Mbps (1440 $\times$ 1080, 1280 $\times$ 720)
	MPEG HD422 / 50 Mbps (1920 × 1080, 1280 × 720) MPEG HD420 / 35 Mbps (1920 × 1080, 1440 × 1080, 1280 × 720) MPEG HD420 / 25 Mbps (1440 × 1080, 1280 × 720) MPEG HD420 / 18 Mbps (1440 × 1080, 1280 × 720)

2. 仕様

AVC-Intra100, MPEG-4 AVC/H.264 Intra Profile			
AVC-Intra50, MPEG-4 AVC/H.264 Intra Profile			
QuickTime ファイルフォーマット			
Apple ProRes 422 HQ, Apple ProRes 4	22, Apple ProRes 422 LT		
EDIUS Pro 8 出力の AVI ファイルフォ-	ーマット		
Grass Valley HQ 高画質	【8bit 4:2:2 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQ 標準	【8bit 4:2:2 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQ オフライン	【8bit 4:2:2 オフライン】		
Grass Valley HQ アルファ付き 高画質	【8bit 4:2:2:4 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQ アルファ付き 標準	【8bit 4:2:2:4 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQ アルファ付き オフライン	【8bit 4:2:2:4 オフライン】		
Grass Valley HQ 1920x1080	【1920x1080 16:9】		
Grass Valley HQX 最高画質	【10bit 4:2:2 オンライン(最高画質)】		
Grass Valley HQX 高画質	【10bit 4:2:2 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQX 標準	【10bit 4:2:2 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQX オフライン	【10bit 4:2:2 オフライン】		
Grass Valley HQX アルファ付き 最高画質	【10bit 4:2:2:4 オンライン(最高画質)】		
Grass Valley HQX アルファ付き 高画質	【10bit 4:2:2:4 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQX アルファ付き 標準	【10bit 4:2:2:4 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQX アルファ付き オフライン	【10bit 4:2:2:4 オフライン】		
Grass Valley HQX 1920x1080	【1920x1080 16:9 10bit】		
EDIUS Pro 8 出力の QuickTime ファイル	ルフォーマット		
Grass Valley HQ 高画質	【8bit 4:2:2 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQ 標準	【8bit 4:2:2 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQ オフライン	【8bit 4:2:2 オフライン】		
Grass Valley HQ アルファ付き 高画質	【8bit 4:2:2:4 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQ アルファ付き 標準	【8bit 4:2:2:4 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQ アルファ付き オフライン	【8bit 4:2:2:4 オフライン】		
Grass Valley HQX 最高画質	【10bit 4:2:2 オンライン(最高画質)】		
Grass Valley HQX 高画質	【10bit 4:2:2 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQX 標準	【10bit 4:2:2 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQX オフライン	【10bit 4:2:2 オフライン】		
Grass Valley HQX アルファ付き 最高画質	【10bit 4:2:2:4 オンライン(最高画質)】		
Grass Valley HQX アルファ付き 高画質	【10bit 4:2:2:4 オンライン(高画質)】		
Grass Valley HQX アルファ付き 標準	【10bit 4:2:2:4 オンライン(標準)】		
Grass Valley HQX アルファ付き オフライン	【10bit 4:2:2:4 オフライン】		

2.3.4 出力

信号出力【※1】

HD-SDI(映像/音声モニター用)

1080PsF/23.98Hz (1080PsF/23.98Hz 選択時), 1080p/23.98Hz (1080p/23.98Hz 選択時), 1080PsF/24Hz (1080PsF/24Hz 選択時), 1080p/24Hz (1080p/24Hz 選択時), 1080PsF/25Hz (1080PsF/25Hz 選択時), 1080p/25Hz (1080p/25Hz 選択時), 1080PsF/29.97Hz (1080PsF/29.97Hz 選択時), 1080p/29.97Hz (1080p/29.97Hz 選択時), 1080PsF/30Hz (1080PsF/30Hz 選択時), 1080p/30Hz (1080p/30Hz 選択時), 1080i/50Hz (1080i/50Hz 選択時), 1080i/59.94Hz (1080i/59.94Hz 選択時), 1080i/60Hz (1080i/60Hz 選択時) 2. 仕様

ファイル出力	検査結果レポート(XML ファイル形式、PDF ファイル形式)
	検査項目・パラメータ・設定等の情報(XML ファイル形式)

※1 DeckLink Mini Monitor が実装された場合に出力されます。

- 2.3.5 検査項目
  - 2.3.5.1 コンテナ検査

対応する製品	FS 3103
検査詳細	・コンテナアンラップの可否
	・映像デコードの可否

2.3.5.2 映像検査

対	†応する製品	FS 3102/FS 3103	
検	<b>資査詳細</b>	・フリーズ検出	・瞬断フリーズ検出
		・ブラックアウト検出	・瞬断ブラックアウト検出
		・ブロックノイズ検出	・ラインノイズ検出
		・サブリミナル検出	・カット点異常検出

2.3.5.3 音声検査

対応する製品	FS 3102/FS 3103	
検査詳細	・ミュート検出	・瞬断ミュート検出
	・プチ音/ブツ音検出	・音飛び検出
	・音声ノイズ検出	
チャネル数	最大 8ch	

2.3.5.4 タイムコード連続性検査

対応する製品

FS 3102/FS 3103

検査詳細 FS 3102

ドロップフレームまたは、ノンドロップフレームのモードに従 いタイムコードの連続性を検査

#### FS 3103

XDCAM 系ファイル(MPEG-2)に限り、GOP ヘッダ毎にあるタイム コードの連続性を検査

2.3.5.5 ガイドライン検査

2.3.5.5.1 光点滅

対応する製品 FS 3102/FS 3103 検査詳細 NHK と日本民間抜送連明による「 アニメーション等の映像毛法に

快宜計加		医理血による 「 / ― / ―	ション寺の映像于法に
	関するガイドライご	ン」2006年4月1日 一番	部改訂に準じた検査
	・赤色点滅	・輝度点滅	
	・場面転換	・映像反転	・規則パターン

2.3.5.5.2 ラウドネス

対応する製品	FS 3102/FS 3103	
検査詳細	ARIB TR-B32「 デジタルテレ	ノビ放送番組におけるラウドネス運用規
	定 」に準じた検査	
	・平均ラウドネス	・トゥルーピーク

2.3.6 アラーム一覧

表 2.1 映像アラーム一覧

	アラーム	クラス	アラーム	クラス
	フリーズ(開始)	重障害	サブリミナル	障害
	フリーズ(終了)	通知	カット点異常	障害
	フリーズ(中断)	通知	赤色点滅	障害
	ブラックアウト(開始)	重障害	輝度点滅	障害
映	ブラックアウト(終了)	通知	映像反転	障害
像	ブラックアウト(中断)	通知	場面転換	障害
	瞬断フリーズ	障害	規則パターン	障害
	瞬断ブラックアウト	障害	タイムコード不連続	障害
	ブロックノイズ	障害	タイムコード不連続	通知
	ラインノイズ	障害		

表 2.2 音声アラーム一覧

	アラーム	クラス	アラーム	クラス
音	ミュート(開始)	重障害	音飛び	障害
	ミュート(終了)	通知	音声ノイズ	障害
	ミュート(中断)	通知	ラウドネス	障害
щ	瞬断ミュート	障害	トゥルーピーク	障害
	プチ音/ブツ音	障害		

表 2.3 メディアアラーム一覧

	アラーム	クラス	アラーム	クラス
,	未対応メディア	障害	音声チャネル不足	障害
メデ	未対応コーデック	障害	メタデータ未検出	障害
イア	未対応音声	障害	コンテナ異常	障害
	未対応周波数	障害		

表 2.4 システムアラーム一覧

	アラーム	クラス	アラーム	クラス
シス	大量のアラーム	警告	検査中断	警告
テム	過負荷	警告		

2.3.7 検査結果レポート

検査結果レポートの項目については、以下の項目毎に分類して表示

・基本情報

- ・コンテンツ情報
- ・検査項目
- ・ラウドネス
- ・検出アラーム情報
- ・映像検査パラメータ
- ・音声検査パラメータ

2.3.8 データエクスポート

・チャネル毎の【チャネル設定】エクスポート

当該チャネルのチャネル設定情報<"検査項目(オーバーレイ含む)"、"パラメータ"の全項 目>をファイル(XML形式)に保存

·【チャネル設定】、【モニター設定】全データエクスポート

全チャネルのチャネル設定情報<"検査項目(オーバーレイ含む)"、"パラメータ"、"環境設定(※1)"の全項目>とモニター設定情報(※2)をファイル(XML形式)に保存 ※1 SDI割当て時、「映像フォーマット」はエクスポートされません。 ※2「 DeckLink ボード 」と「映像フォーマット」は、エクスポートされません。

2.3.9 システム

2.3.9.1 構成

FS 3102(SDI), FS 3103(FILE)の組合せに制限なく最大4つまで構成することが可能

2.3.9.2 推奨スペック

表 2.5 Z820 推奨スペック

ハードウェ	- ア:HP Z82	0 Workstation				
システ	ム構成				Decl	Link
FS 3102	FS 3103	プロセッサー		RAM		エークー田
(SDI)	(FILE)				3년 八기用	レーター用
1	0	Vaan® EE 2620v2		4.00	DeckLink SDI 4K	
0	1	Xeon° E5-2030V2		4 GB		
1	1	Xeon <sup>®</sup> E5-2643v2	Single		DeckLink SDI 4K	
2	0			8 GB	DeckLink Quad	
0	2	Xeon® E5-2690v2				
3	0				Decklink Qued	DeckLink
2	1	Voon® FF 2642v2				DeckLink
1	2	Xeon° E5-2043V2			DeckLink SDI 4K	Mini Monitor
0	3	Xeon <sup>®</sup> E5-2690v2				
4	0	Vaan® EE 2607v2	Dual	16 GB		
3	1	Xeon® E5-2697V2			DeckLink Quad	
2	2	Xeon <sup>®</sup> E5-2690v2				
1	3	Vaan® EE 2607v2			DeckLink SDI 4K	
0	4	Xeon* E2-2697V2	3v2     Single     B GB     DeckLink Quad       0v2     B GB     DeckLink Quad       3v2     DeckLink SDI 4K     DeckLink Quad       0v2     Dual     16 GB       0v2     DeckLink Quad     DeckLink SDI 4K       0v2     Dual     16 GB       0v2     DeckLink SDI 4K       0v2     Dual       16 GB     DeckLink SDI 4K       0v2     DeckLink SDI 4K			

表 2.6 Z840 推奨スペック

ハードウェ	:ア:HP Z84	0 Workstation						
システ	ム構成	プロセッサー			Dec	kLink		
FS 3102 (SDI)	FS 3103 (FILE)			RAM	SDI 入力用	モニター用		
1	0			4.00	DeckLink SDI 4K			
0	1	Xeon° ES-2020V4		4 GB				
1	1	Xeon <sup>®</sup> E5-2687Wv4	Single	Single	Single		DeckLink SDI 4K	
2	0			8 GB	DeckLink Quad			
0	2	Xeon® E5-2687Wv4						
3	0				Deeld inly Queed			
2	1				Decklink Quad	DeckLink		
1	2	Xeon® E5-2687WV4			DeckLink SDI 4K	Mini Monitor		
0	3							
4	0		Dual	16 GB				
3	1				DeckLink Quad			
2	2	Xeon* E5-2687WV4						
1	3				DeckLink SDI 4K			
0	4							

# 2.3.10 一般仕様

包装内容	
CD-ROM(ソフトウェア、取扱説明書)	 1
ライセンスキー(USB タイプ)	 1

3.1 Hybrid QC アプリケーションのインストール

Hybrid QC アプリケーションをインストールするに先立って、フォルダ作成、ドライバーやライ ブラリーをインストールする必要があります。

3.1.1 フォルダ作成

Hybrid QC のフォルダ構成を以下に示します。インストール時に基点となる BASE\_DIR フォルダを作成します。

表 3.1 フォルダ作成の説明

フォルダ	説明
(BASE_DIR)	基点となるフォルダで、実行ファイル(HybridQC.exe)を配置 します。 [例]c:¥Program Files¥LEADER¥HybridQC
	[例] c:¥HybridQC

3.1.2 DeckLink ボードドライバーのインストール

最新のドライバーを下記の URL からダウンロードしてください。

https://www.blackmagicdesign.com/jp/support/family/capture-and-playback

"Desktop Video" をインストールすると、DeckLink ボードを使用するために必要なドライバー がインストールされます。また、インストール中に DeckLink ボードのファームウェアのリビ ジョンがチェックされ、必要に応じてファームウェアがアップデートされます。

3.1.3 MediaSDK のインストール

以下の手順でインストールします。

- ① インストールするサーバーマシーンへ圧縮ファイル解凍用のフォルダを作成します。
- ①で作成したフォルダへ付属の CD-ROM から「 MediaSDK2014R2Clients.zip 」をコピーし、解凍します。

<解凍後のファイル一覧> IntelMediaSDK\_2014R2Clients.exe license.txt Intel Media SDK EULA.rtf mediasdk\_release\_notes.pdf

 エクスプローラーから「 IntelMediaSDK\_2014R2Clients.exe 」を右クリックし、ポップア ップメニューの "管理者として実行(A)…"をクリックします。

*	名前		更新日時	種類	
	🔁 mediasdk_release_notes.pdf		2014/05/08 15:55	Adobe Acrobat Document	
	🔜 IntelMediaSDK_2014R2Client	s exe	2014/05/08 16:00	アプリケーション	- クリック
	📄 license.txt 🗟 Intel Media SDK EULA.rtf		管理者として実行(A). は、して実行(A). は、し、「ラブッシー ALZIPで圧縮(L) 管理者権限で圧縮(Y) "IntelMediaSDK_201 Microsoft Security El Cithwith Nataread	 - ティンジ(ソ) - 4R2Czip" で圧縮(Q) ssentials でスキャンします	

図 3.1 ポップアップメニュー

 ④ ユーザーアカウント制御ダイアログが表示され、「はい」ボタンをクリックすると Intel Media SDK インストールウィンドウが表示さます。

「 Install 」ボタンをクリックすると、Media SDK 2014 R2 for Clients セットアップウィザ ードが起動します。

Intel® Media SDK 2014	R2 for Clients Setup	Intel® Media SDK 2014 R2 for Clien	ts Setup 📃 🔍 🗙
(intel)	Intel® Media SDK 2014 R2 for Clients Welcome Setup will install Intel® Media SDK 2014 R2 for Clients on your computer. Click Install to continue or Close to ext.	Seti	2 for Clients (x64) Setup
	クリック		Back Next Cancel

#### 図 3.2 インストールウィンドウおよび、セットアップウィザード

⑤ ④のセットアップウィザードの「Next」ボタンをクリックすると、ライセンス契約に 同意するかを促されます。ライセンス契約に同意する場合は(\_\_\_\_)の部分にチェック をして「Next」ボタンをクリックします。



### 図 3.3 ライセンス契約 同意の確認

⑥ ライセンス契約に同意すると、Windows 環境変数設定が表示されるので、設定を変更 せずに((\_\_\_\_)の部分にチェックをした状態)「Next」ボタンをクリックします。

🔜 Intel@	3 Media SDK 2014 R2 for Clients Setup
(int	波 Intel® Media SDK 2014 R2 for Clients (x64) Setup
	Environment variables setting
Setu Proces:	Intel® Media SDK samples depend on Microsoft* Windows* SDK include and library files. Intel® Media SDK Installer will try to set INTELMEDIASDK_WINSDK_PATH environment variable used to locate those files.
	If your Microsoft* Visual Studio* environment is already set up with Microsoft Windows* SDK include and library directories, or if you wish to use a different Microsoft Windows SDK version than detected below, you may uncheck the below box. If the variable was not set during installation you can use a batch file provided with Intel Media SDK to set the variable manually.
	Set INTELMEDIASDK_WINSDK_PATH to "C:\Program Files (x86)\Windows KitsW8.0"
	Back Next Cancel

図 3.4 Windows 環境変数設定

⑦ インストールするフォルダを指定して「 Next 」ボタンをクリックします。



## 図 3.5 インストールフォルダ指定

⑧ 「 Install 」ボタンをクリックするとインストールが開始されます。インストールが終了し、「 Finish 」ボタンをクリックしてインストール終了です。



図 3.6 インストールの開始および、終了画面

3.1.4 Java ランタイムのインストール

インストールするサーバーマシーンに Java ランタイムがインストールされていない場合、以下の手順でインストールします。

 エクスプローラーから付属の CD-ROM に収められている「 jre-8u60-windows-x64.exe 」 を右クリックし、ポップアップメニューの "管理者として実行(A)…"をクリックしま す。



図 3.7 ポップアップメニュー画面

②「jre-8u60-windows-x64.exe」を実行すると、Java セットアップウィンドウが表示されます。「インストール(I) > 」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。

Javaセットアップ - ようこそ	
Java^.	ようこそ
Javaを使用すると、驚くべきJavaコンテン できます。ビジネス・ソリューションから者 トまで、様々な分野でJavaはあなたC	ッの世界に安全かつセキュアにアクセス 有用なユーティリティやエンターテインメン のインターネット体験を豊かにします。
注意: インストール・ブロセスで個人情報 リックすると、収集される情	が収集されることはありません。 <u>ここをク</u> 「報しこついて確認できます。
<u>ライセンス契約</u> に同意してJavaのインスト ルJをクリッ	トールを今すぐ開始するには、「インストー ックします。
	クリ
□ 宛先フォルダを変更する	取消 (12ストール()>

図 3.8 Java セットアップ

インストールが終了すると、Java セットアップ完了ウィンドウが表示されるので「閉じる」ボタンをクリックしてインストールを終了します。

ック

Javaセットアップ - 完了		
Java E Java		
✔ Javaが正常にインストールされ	ました	
Javaの更新が可能になると、プロンプトが表示されます。。 して、パフォーマンスおよびセキュリティの最新の改善を 更新設定の詳細	らず更新をインストール 反映させてください。	
	閉じる(C)	クリック

図 3.9 Java セットアップ 完了

3.1.5 Apatche FOP のインストール

以下の手順でインストールします。

- ① インストールするサーバーマシーンへ圧縮ファイル解凍用のフォルダを作成します。
- ①で作成したフォルダへ付属の CD-ROM から「 fop-2.0-bin.zip 」をコピーし、解凍します。
- ②で解凍した "fop-2.0" フォルダごと、3.1.1 フォルダ作成で作成した BASE\_DIR フォ ルダにコピーします。



図 3.10 『fop-2.0 『フォルダコピー

④ コピーした "fop-2.0" フォルダの内容が下図の で囲んだ内容と間違いないか確認してください。

a 🍌 fop-2.0	名前	更新日時	種類	サイズ
鷆 build	🔒 build	2016/02/10 14:09	ファイル フォルダー	
👪 conf	onf	2016/02/10 14:09	ファイル フォルダー	
🛛 🍌 examples	📗 examples	2016/02/10 14:09	ファイル フォルダー	
javadocs	] javadocs	2016/02/10 14:13	ファイル フォルダー	
👔 lib	退 lib	2016/02/10 14:14	ファイル フォルダー	
N B log	🗋 fop	2015/05/26 9:04	ファイル	8 KB
by HybridOC at 24	🚳 fop.bat	2015/05/26 9:04	Windows バッチ ファイル	4 KB
P B Hybridge_vi24	🚳 fop.cmd	2015/05/26 9:04	Windows コマンド スクリプト	2 KB
Microsoft Silverlight	🗭 fop.js	2015/05/26 9:04	JScript Script ファイル	11 KB
🎉 MSBuild	KEYS	2015/05/26 9:04	ファイル	19 KB
NVIDIA Corporation	LICENSE	2015/05/26 9:04	ファイル	12 KB
📙 Realtek	NOTICE	2015/05/26 9:04	ファイル	1 KB
Reference Assemblies	README	2015/05/26 9:04	ファイル	11 KB
Uninstall Information	🔮 status.xml	2015/05/26 9:04	XML ドキュメント	137 KB

図 3.11 『fop-2.0 『フォルダの内容

3.1.6 wkhtmltopdf のインストール

以下の手順でインストールします。

 エクスプローラーから付属の CD-ROM に収められている「 wkhtmltox-0.12.2.4\_msvc2013win64.exe 」を右クリックし、ポップアップメニューの "管理者として実行(A)…"を クリックします。

名前	更新日時	種類	サイズ	
wkhtmltox-0.12.2.4_msvc2013-win64.exe	2015/12/16 16:47	アプリケーション	20,023 KB	42
4	問(())			
	🚱 管理者として実	〔行(A)		
	互換性のトラン	りルシューティンクい	)	
	Microsoft Sec	urity Essentials でス	(キャンします	
	The states			ケリック
₩ <b>3</b> 4 <b>3</b> -	u	J — _		

図 3.12 ポップアップメニュー

②「wkhtmltox-0.12.2.4\_msvc2013-win64.exe」を実行すると、ライセンス契約に同意する かを促されます。ライセンス契約に同意する場合は、「I Agree 」ボタンをクリックしま す。



#### 図 3.13 ライセンス契約 同意の確認

 インストール先フォルダを指定し、「Install」ボタンをクリックすると、インストール が開始されます。

🗇 wkhtmitox 0.12.2.4 Setup	
Choose Install Location	
Choose the folder in which to install wkhtmltox 0, 12.2.4.	
Setup will install wkhtmltox 0.12.2.4 in the following folder. To insta Browse and select another folder. Click Install to start the installatio	ll in a different folder, dick n.
Destination Folder	
C:¥Program Files¥wkhtnitopdf	Browse
Space required: 81.5MB	
Space available: 357.1GB	<u> </u>
Nullsoft Install System v2.46	フリ
< Back	Install

#### 図 3.14 wkhtmltopdf インストール

④ インストールが完了したら、「Close」ボタンをクリックしてインストールを終了します。

ク

🗇 wkhtmltox 0.12.2.4 Setup		
Installation Complete Setup was completed successfully.		
Completed		
Show <u>d</u> etails		
Mulleoff Testall Sustem v2.46		クリック
Maliou Carlocal Dystem (42)-30.	< Back Close Cancel	

図 3.15 wkhtmltopdf インストールの完了

3.1.7 QuickTime Player のインストール

以下の手順でインストールします。

 エクスプローラーから付属の CD-ROM に収められている「QuickTimeInstaller.exe」を右 クリックし、ポップアップメニューの"管理者として実行(A)…"をクリックします。

名前	更新日時	種類	サイズ	
QuickTimeInstaller.exe	2015/12/16 16:50 <b>聞く(0)</b>	7711k-	ระธุระกาณ เรื่อง	クリック
	😗 管理者とし	て実行(A)		
	互換性の下	ラフルシュー	ティンク(Y)	1
	Microsoft S	Security Esse	entials でスキャンします…	



②「QuickTimeInstaller.exe」を実行すると、インストール手順案内ウィンドウが表示されるので、「次へ(N)>」ボタンをクリックします。



- 図 3.17 インストール手順案内ウィンドウ
- ③ 使用許諾契約に同意するかを促されます。使用許諾契約に同意する場合は、「 はい(Y) 」 ボタンをクリックします。

QuickTime for Windows	
使用許諾契約 次の使用許諾契約書を注意深くお読みください。	2
下へスクロールして、契約を最後までお読みください。	
日本語	<u>^</u>
APPLE INC. ソフトウェア使用許諾契約 - FOR QUICKTIME	
QuickTime Proユーザの皆様への重要な通知: QuickTime7のインストールによってQuickTimeの日バージョンにおけるQuickTime Proの機能が 使用できなくなります。お客様がこのインストール作業を続行する場合、お客様は、	
使用許諾契約に同意されますか? [いいえ] を選ぶとインストーラを中止します。QuickTime 7 ンストールするには、この契約に同意してください。	をクリック
<戻る(g) (北い)() ()()え	N

#### 図 3.18 使用許諾契約 同意の確認

④ セットアップタイプの選択は、標準【【\_\_\_\_\_の部分】をクリックします。

By QuickTime 7 セットアップ     Section 2 セット     Section 2 セッ
QuickTime 7 セットアップ 使用目的に最適なセットアップタイプを選択してください
<ul> <li>標準(1)</li> <li>標準(2)</li> <li>福準(2)</li> <li>Wath TwickTime 機能のみがインストールされます。上級ユーザーの みが使用、いてきい。</li> <li>りいの</li> </ul>
<b>&lt;戻る個)</b> 次へ(11) > <b>キャンセル</b>

#### 図 3.19 セットアップタイプの選択

⑤ 「こここ」の部分をクリックしてチェックを外し、「インストール(I)」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。

员 QuickTime for Windows			
<b>インストール先フォルダ</b> QuickTime 7 ファイルをインストール	するフォルダを選択してください。	Ø	
このインストーラは、QuickTime 7を このフォルダにインストールする場合 トールする場合は、[変更]をクリッジ 	インストールします。 は、「インストール」をクリックしてく してください。 トール・ク	ださい。別のフォルダにインジ リック	<u>x</u>
インストール先フォルダ ジン C:¥Program Files (x86) <sup>3</sup>	{QuickTime¥		クリック
	< 戻る(8) イン	ストールロ キャンセル	L L

図 3.20 QuickTime インストール

⑥ インストールが完了したら、「完了」ボタンをクリックしてインストールを終了します。

뷙 QuickTime for Windows	-23
	QuickTime 7 のインストーラが完了しました
	QuickTime 7は、お使いのコンピュータに正しくインストールされました。
	Read Me ファイルを 表示
	インストール処理を完了するには、「完了」をグリックしてください。 い。
	< 戻る(自) <b>完了(F)</b> キャンセル

図 3.21 QuickTime インストールの完了

3.1.8 Grass Valley Codec Option のインストール

以下の手順でインストールします。

 エクスプローラーから付属の CD-ROM に収められている「gv\_codecoption\_7.31\_2939\_setup.exe」 を右クリックし、ポップアップメニューの "管理者として実行(A)…"をクリックしま す。

名前	更新日	日時	種類	サイズ	
gv_codecoption_7.31	_2939_setup.exe	<(0)			クリッ
	( 😵 管	理者として実行	(A)		
		換任のトラフル	シューティング	/(Y)	- 1
	🚮 М	icrosoft Securit	y Essentials <sup>•</sup>	でスキャンします	
	E	lit with Notepa	d++		

図 3.22 ポップアップメニュー

 ②「gv\_codecoption\_7.31\_2939\_setup.exe 」を実行すると、CodecOption 展開ウィンドウが 表示されるので、「展開」ボタンをクリックします。



図 3.23 CodecOption 展開ウィンドウ

 ③ CodecOption の展開が終了すると、EDIUS Codec Option 7.31 セットアップウィンドウが 表示されるので、「次へ(N)>」ボタンをクリックします。



図 3.24 EDIUS Codec Option 7.31 セットアップウィンドウ

 ④ ライセンス契約に同意するかを促されます。ライセンス契約に同意する場合は、「同意 する(A)」ボタンをクリックします。

EDIUS Codec Option 7.31		
ライセンス契約書 EDIUS Codec Option 7.81をインストールする前に、ライセンス条件を確認してください。		
[Page Down]を押して契約書をすべてお読みください。		
どラスパレー株式会社ソフトウェアライセンス契約 2011年7月12日 グラスパレー株式会社ソフトウェアライセンス契約 また 重要ご使用になる前に、よくお読みください(a)下記の「同意する」もしくは「受諾」ボタンをクリッ る、(b)本件ソフトウェアをダウンロード、インストール、コピー、もしくはその他の方法で使用する 本件ソフトウェアのパッケージを破り、開封する、もしくは(d)本条件に付随している署名ページ 紙に署名することのいずれかにより、お客様は本契約の各条項に同意したとみなされます。あ ネ 本契約の各条項に同意されない場合、本件ソフトウェアに関する」はかなる権利的に与されず、オ エンタンが含めて、ビーンでは、ビーンにし、ビーン・アインストールを活用することになる な体につくたったビールをなった。ビーンでは、「同意する」を選んでインストールを続けてください。 のdec Option 7.31をインストールするには、契約書に同意する必要があります。	ククす (c) や表 S様が S件ソ ← EDIUS	クリッ
EDIUS Codec Option 7.31	キンセル	

図 3.25 ライセンス契約 同意の確認

⑤ 「 インストール 」ボタンをクリックすると、インストールが開始します。

EDIUS Codec Option 7.31	
ファイルコピーの開始 ファイルのコピーを開始する前に、設定内容を確認してください。	
ブログラムファイルのコビーを開始するための情報は次の通りです。設定を確認し 場合はて戻るボタンをクリックします。現在の設定でよい場合は、D次へ「ボタンをク」 ビーを開始します。 現在の設定:	て、変更を必要とする リックするとファイルのコ
EDIUS Codec Option 7.31 をインストールします	*
EDUIS Codes Online 721	クリック
Epitol Codes Option 7.81 (天気(B)) インスト・	-11 +21211

図 3.26 EDIUS Codec Option 7.31 インストール

 ⑥ インストールが完了したら、" 今すぐコンピューターを再起動します。" 【【二二】の 部分】を選択して、「完了」ボタンをクリックしてインストールを終了します。

EDIUS Codec Option 7.31		
4	インストールは完了しました。	
P	変更を反映するには、コンピュータを再起動する必要があります。	
	<ul> <li>● 今すぐコンピュータを再起動します。</li> <li>○ 後でコンピュータを再起動します。</li> </ul>	クリック
	< 戻る(B) <b>完了</b> トンセル	

図 3.27 EDIUS Codec Option 7.31 インストール完了

3.1.9 DirectShowFilter  $\mathcal{O}$  インストール

以下の手順でインストールします。

- ① インストールするサーバーマシーンへ圧縮ファイル解凍用のフォルダを作成します。
- ①で作成したフォルダへ付属の CD-ROM から「 DirectShowFilter.zip 」をコピーし、解凍 します。
- ③ ②で解凍した "DirectShowFilter" フォルダごと、3.1.1 フォルダ作成で作成した BASE\_DIR フォルダにコピーします。

Temporary	
DirectSl (Eilter zin)	
J DirectShowFilter	

④ コピーした "DirectShowFilter "フォルダにある「DirectShowFilter.bat」をメモ帳で開き、1、2行目のの部分を "DirectShowFilter "フォルダをコピーしたパスに変更し、上書きで保存します。

DirectShowFilter.bat - 义モ帳	
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(Y) ヘルプ(出)	
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(Y) ヘルプ(H) regsvr32 (C:¥Program Files¥LEADER¥HybridQC¥DirectShowFilter¥mc_demux_mxf_ds.ax regsvr32 (C:¥Program Files¥LEADER¥HybridQC¥DirectShowFilter¥mc_dec_mp2v_ds.ax	*
	*
4 	► (d)

図 3.29 " DirectShowFilter.bat "の内容

⑤ ④で上書き保存した「 DirectShowFilter.bat 」を右クリックし、ポップアップメニュー



図 3.30 ポップアップメニュー

⑥ 下図のダイアログが順番に表示されればインストールは完了です。



図 3.31 DirectShowFilter インストール完了

3.1.10 ファイルコピー

BASE\_DIR に以下のファイルをコピーします。コピー元のファイルは、CD-ROM に保存されています。詳しくは、9.1 CD-ROM を参照ください。

表 3.2 ファイルコピーの説明

ファイル名	説明
HybridQC.exe	Hybrid QC アプリケーションの実行ファイルです。
vcom90.dll	HybridQC.exe が並列処理を実行するために必要なライブラリ ーです。

mc_bc_dec_avc.dll	
mc_dec_ mp2v.dll	MainConcept のライブラリーファイルです。
mc_dec vc3dll	

3.1.11 フォルダとファイルの構成

BASE\_DIR にコピーした "HybridQC.exe "を起動すると、以下のフォルダとファイルが自動生成されます。

表 3.3 自動生成されるフォルダとファイルの説明

フォルダ	説明
( BASE_DIR ) <b>¥log</b>	ログファイルを保存するフォルダで、Hybrid QC アプリケーションを起動するたびにサブフォルダが生成されていきます。 ログファイルは、一定容量を超えると古いものから自動削除 されます。
( BASE_DIR ) <b>¥ch<mark>X</mark></b>	各処理チャネルの検査結果を保存するフォルダです。 検査毎にサブフォルダ(YYYYMMDD-hhmmss)が生成され、そ のフォルダ内にアラーム情報やアラーム再生のための映像・ 音声データが保存されます。
(BASE_DIR ) <b>¥ch<mark>X</mark>¥reports</b>	検査結果レポートが本フォルダに生成されます。
( BASE_DIR ) <b>¥ch<mark>X</mark>¥watch_in</b>	「 監視 」実行中にファイルのコピーまたは、ムーブを監視す るフォルダです。
( BASE_DIR ) <b>¥ch<mark>X</mark>¥watch_ng</b>	「 監視 」実施中で、監視フォルダヘコピーまたは、ムーブさ れたファイルの検査終了後、アラームが検出された場合、検 査対象ファイルは本フォルダヘムーブされます。
(BASE_DIR)¥ <b>ch<mark>X</mark>¥watch_out</b>	「 監視 」実施中で、監視フォルダヘコピーまたは、ムーブさ れたファイルの検査終了後、アラームが検出されなかった場 合、検査対象ファイルは本フォルダヘムーブされます。

X:1∼4

表 3.4 自動生成されるファイルの説明

ファイル	説明
HybridQC.config.xml	Hybrid QC アプリケーションの設定ファイルです。 本ファイルは、BASE_DIR に生成されます。

3.1.12 ブラウザーの設定

FS 3103(FILE) でファイルを検査する際、ブラウザーのユーザーインターフェースから対象ファ イル名を Hybrid QC アプリケーションに伝える必要があります。ブラウザーはセキュリティ上 の理由から、ローカルファイルのフルパス名をサーバーに送信することを禁じています。 この問題は、Hybrid QC アプリケーションの URL を Internet Explorer の信頼済みサイトに登録す ることで回避ができます。尚、Internet Explorer 以外のブラウザー(Firfox, Chrome 等)では、 フルパス名を送信するためのセキュリティ回避方法が見つかっていないので、Hybrid QC 制御 GUI を利用することはできません。



3.1.13 初期設定

Hybrid QC アプリケーションにおいて、最初に設定しなければならない項目は、モニター出力 設定です。

以下の手順で設定します。

- ① モニター出力用の DeckLink ボードに SDI モニターまたは、HDMI 入力のあるモニターを 接続しておきます。
- ② Hybird QC アプリケーションを起動します。
- ③ Internet Explorer を起動して、http://localhost:8080 にアクセスします。
- ④ Hybrid QC 制御 GUI が表示されるので、チャネル制御の「 マルチ 」ボタンをクリック します。
- ⑤ モニター設定の「環境設定」ボタンをクリックします。

⑥ "DeckLink ボード "のメニューから、モニターを接続した DeckLink ボードを選択します。

▼ モニター設定	
	環境設定
ライセンス管理番号6 1 -91 41 -5 5 言語 日本語 ▼	
時間フォーマット タイムコード (HH:MM:SS.FF) V	
	適周
DeckLink/ti→F 5:DeckLink Mini Monitor ✓	

#### 図 3.32 DeckLink ボード選択

⑦ 設定変更に成功すると、モニターに約12秒周期でメッセージが点滅します。

- 3.2 サービスの登録
  - 3.2.1 サービスの特長

Hybrid QC アプリケーションはサービスとして登録することができます。サービスとして登録 しておくと、ワークステーション起動後、Hybrid QC アプリケーションが自動的にスタートし ます。Hybrid QC アプリケーションをサービスとして動作させたとしても、アプリケーション で動作させた場合と処理内容に違いはありません。サービスとして登録する前に、アプリケ ーションとして実行し、動作確認を十分に行ってください。

3.2.2 サービス登録の手順

BASE\_DIR にコピーした "HybridQC.exe "を起動し、サービスメニューから「 インストール 」 を実行します。

😪 v1.3.0(2016/01/26)	- HybridQC	
ファイル(F) 編集(E)	サービス ヘルプ(H)	
	インストール	
	アンインストール	
	アプリケーションを起動しました。	
	サービスのインストールが可能です。	
		NL
図 3.33 「	サービスメニュー 」 "イ	ンストール"

これでサービスの登録は完了です。ただし、この状態ではまだアプリケーションが実行状態 であり、登録しただけでサービスは停止しています。 サービスとして実行するには、Hybrid QC アプリケーションを終了してから、ワークステーションを再起動します。

手動で制御するには以下の手順で実行します。

① Windows7 のコンピューターの管理から「サービス」を起動します。

- <サービスの起動方法>
  - ・コントロールパネルを開きます。
  - ・ダイアログ上部の表示方法【下図 (\_\_\_\_)の部分】を「 大きいアイコン 」または 「小さいアイコン 」を選択します。



図 3.34 コントロールパネル

・管理ツール【上図 の部分】をクリックし、管理ツールダイアログを開き ます。

・管理ツールダイアログの「サービス」【下図 の部分】をダブルクリックします。

				<u> </u>
ルパネル・すべての	コントロールパネル項目 🕨 管理ツール	◆ ◆ 管理ツールの検索		Q
整理 ▼ 書き込む			*** *** ***	0
<ul> <li>★ お気に入り</li> <li>● ダウンロード</li> <li>■ デスクトップ</li> <li>&gt;&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;</li> <li>&gt;&gt;&lt;</li></ul>	▲ (SCSI イニシエーター ■ Windows メモリ診断 ● インターネット インフォメーショ ■ コンピューターの登録 ● サービス ■ ゼーコ フィル 強化された Windo ■ データ ソース (ODBC) ■ ローカル セキュリティ ポリシー	<ul> <li>Windows PowerShell Modules</li> <li>オペントビューアー</li> <li>オンターネット インフォメーショ</li> <li>コンボーネント サービス</li> <li>システム構成</li> <li>タスクスケジューラ</li> <li>パフォーマンス モニター</li> <li>印刷の管理</li> </ul>		
16 個の項目				

#### 図 3.35 管理ツールダイアログ

一覧の中から "Hybrid QC"を検索します。

0 サービス					l	- 0 -	×
ファイル(E) 操作( <u>A</u> )	表示(V) ヘルプ(日)						
♦ ♦ 💼 🖻 0	🖌 🛛 📅 📄 🗰 💷 🗛						
🏩 サービス (ローカル)	9 サービス (ローカル)	2					
	Hybrid QC	名前	説明	状	スタートアッ	ログオン	
		Sunction Discovery	FDPHOST サービスは、機能探		手動	Local Se	
	サービスの開始	Sunction Discovery	このコンピューターおよびこの		手動	Local Se	
		🔅 Google Update サー	Google ソフトウェアを常に最		自動 (遅延開始)	Local Sy	
	:0 BB -	🔐 Google Update サー	Google ソフトウェアを常に最		手動	Local Sy	. 8
		🔅 Group Policy Client	管理者が構成したコンピュータ	開始	自動	Local Sy	
		🔍 Health Key and Cer	ネットワーク アクセス保護エー		手動	Local Sy	
		🍓 HomeGroup Listener	ローカル コンピューターの変更		手動	Local Sy	
		🙀 HomeGroup Provider	ホームグループの構成とメンテ		手動	Local Se	
		🛕 Human Interface D	ヒューマン インターフェイス		手動	Local Sy	2
		🔅 Hybrid QC	映像・音声検査システム		自動	Local Sy	
		🔅 IIS Admin Service	このサーバーを IIS メタベース	開始	自動	Local Sy	
		🕍 IKE and AuthIP IPs	IKEEXT サービスは、インター	開始	自動	Local Sy	
		🚵 Intel(R) PROSet Mo	The Intel(R) PROSet Monitori	開始	自動	Local Sy	2
		🔍 Interactive Service	対話型サービスへの入力のユー		手動	Local Sy	
	Į,	ntornot Connectio	ホールネットワーカキキは小明		<del>年</del> か5	Local Cu	*
	∖拡張√標準/						

# 図 3.36 サービスダイアログ

 サービスダイアログの "Hybrid QC" をダブルクリックして、プロパティダイアログを 表示します。

サービス名:	Hybrid QC	
表示名:	Hybrid QC	
兑 <sup>8</sup> 月:	映像・音声検査システム	л т
実行ファイルのパス C:¥HybridQC¥Hyl	: bridQC exe	
スタートアップの 種類(E):	自動	-
<u>サービスのスタート7</u>	7 <u>ップ オブションの構成の詳細</u> を表示します	
リーヒスの状態		_
開始(S)	_ [存止(]) [一時停止(B)   再開(B)	
こでサービスを開始	治するときに適用する開始パラメーターを指定してください。	

# 図 3.37 プロパティダイアログ

③ " ログオン " タブでアカウントを選択し、「 参照 」ボタンをクリックします。

ログオン・	
◎ ローカル システム □ デスクトップと	、アカウント(L) の対話をサービス(ご許可(W)
アカウント(I):	参照(B)
パスワード( <u>P</u> ):	
パスワードの 確認入力(C):	

#### 図 3.38 ログオンタブ

④ ユーザーの選択ダイアログで、「 詳細設定 」ボタンをクリックします。

コーザー または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類	i( <u>0</u> ).
場所の指定(E):		
357292-HP	場所(」)	
針択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	名前の確認()	5

図 3.39 ユーザーの選択ダイアログ

⑤「 検索 」ボタンをクリックします。

所の指定(F):		オフジェクトの種类((())…)
357292-HP		場所(1)
共通クエリ		
2000 I	**の古でであ4キス _	₹I(©)
-089X <u>0</u> /		検索(N)
inun Di		ф.F.(T)
検索結果( <u>U</u> ):		OK キャンセル
葥 (RDN)	フォルダー	

- 図 3.40 ユーザーの選択 詳細設定ダイアログ【検索前】
- ⑥ 検索結果からワークステーションへのログイン時に使用したユーザーを選択し、「OK」 ボタンをクリックします。

ユーザー または ビル	トイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(の)
場所の指定(E):		
G57292-HP		場所(」)
共通クエリ		
名前( <u>A</u> ): 次の:	文字で始まる 👻	[][C]
見8月(D): (次の)	文字で始まる 👻	検索(N)
□ 無効になってい □ 無期限のパスワ	るアカウンド(B) フード(3)	[ +iet)
BUELDON Dought	JV/LJ SK13/*	
		 ОК <u></u> +r>tл.
前回ロシリン・44/1/ 食索結果(U):	7+11-2%-	<u>ОК</u> <u></u> <del>3</del> ту/си
動色ロジンジャーパッ 食索結果( <u>U</u> ): 訪前 (RDN) g Administrator	フォルダー G57292-HP	ОК Фулли
資素結果( <u>U</u> ): 資素結果( <u>U</u> ): 計前 (RDN) のAdministrator G57292	フォルダー G57292-HP G57292-HP	ОК ++у-тель
★ 全 索結果( <u>U</u> ): 前(RDN) Administrator ↓GF7292 ↓Gest ↓LOCAL SERVICE ↓NETWORK SERV	フォルダー G57292-HP G57292-HP G57292-HP ICE	OK Fryty
金融語型ングンペル 全衆結果(U): 請前 (RDN) addministrator G <mark>G57292 Guest LIOCAL SERVICE METWORK SERV:</mark>	フォルダー G5292-HP G57292-HP G57292-HP	ОК <del>Т</del> еуди

- 図 3.41 ユーザーの選択 詳細設定ダイアログ【検索後】
- ⑦ (\_\_\_\_\_)の部分にオブジェクト名が入力されたユーザーの選択ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

チノンエクトの種実現の認識パ(を): っこせこ またけ ドルトズト わたっロティゴの おける	
エーリー おえは ビルドイン ビギエリティ ノリンシハ	オノンエジトの対重実現し
場所の指定(E):	
G57292-HP	場所(」)
躍択するオブジェクト名を入力してください (例)(E	).
蟹択するオブジェクト名を入力してください (例)(Ε G57292−HP¥G57292	). 名前の確認(C)
璧択するオブジェクト名を入力してください (例)/E G57292−HP¥G57292	): 名前の確認(©)

図 3.42 ユーザーの選択ダイアログ【ユーザー選択後】

⑧ " ログオン " タブのパスワード【下図の(\_\_\_\_) 部分】にワークステーションへのログイン時に使用したパスワードを入力して、「 OK 」ボタンをクリックします。

(ローカル コンピュータ	ー) Hybrid QC のプロパティ	
全般 ログオン 回復	依存関係	
ログオン・		
◎ ローカル システム ア □ デスクトップとのジ	<b>カウンド(」)</b> 対話をサービス(話午可( <u>W</u> )	
アカウント(T):	¥G57292	参照(B)
パスワード( <u>P</u> ):		
パスワードの 確認入力(C)		
ユーザー アカウントのロー	ブオン オブションの構成の詳細を表示します	
	OK +++>セ/	レ 適用( <u>A</u> )

図 3.43 ログオンタブ【パスワード入力】

⑨ サービスダイアログで、Hybrid QC のログオンが選択したアカウントになっていることを確認【(\_\_\_\_)の部分】し、(\_\_\_\_)部分の "サービスの開始 "をクリックすると、Hybrid QC アプリケーションがサービスとして動作を開始します。

	<ul> <li>コーカル)</li> <li>C</li> <li>名前</li> <li>第</li> <li>10</li> <li>10</li> <li>10</li> <li>10</li> <li>11</li> <li>12</li> <li>12</li> <li>14</li> <li>14</li></ul>	vuman Interfac ybrid QC E and AuthIP tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	説明 ヒューマン インターフェ 映像・音声検査システム IKEEXT サービスは、イン Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	状態 開始 開始	スタートアップの種類 手動 手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始)	ログオン Local System .¥G57292 Local System Local System Local System Local System
<ul> <li>☆ サービス (ローカ</li> <li>● サービス</li> <li>Hybrid Q</li> <li>サービスの</li> <li>ジービスの</li> <li>説明:</li> <li>映像・音声</li> </ul>	<ul> <li>之ス(ローカル)</li> <li>こ</li> <li>名前</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第</li> <li>第</li> <li>※</li> <li> </li></ul> <li></li>	vman Interfac ybrid QC E and AuthIP tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	説明 ヒューマン インターフェ 映像・音声検査システム IKEEXT サービスは、イン Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	状態 開始 開始	スタートアップの種類 手動 手動 手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始)	ログオン Local System .¥G57292 Local System Local System Local System Local System
Hybrid Q <u>ジービスの</u> 説明: 映像・音声	c 名前 開始 検査システム (3.14 (3.14 (3.14 (3.14) (3	vman Interfac ybrid QC Æ and AuthIP tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	説明 ヒューマン <i>インタ</i> ーフェ 映像・音声検査システム IKEEXT サービスは、イン Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	状態 開始 始	スタートアップの種類 手動 手動 手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動	ログオン Local System Local System Local System Local System Local System Local System
<u>サービスの</u> 説明: 映像・音声	開始 株 株 株 本 大 テ ム テ ム テ ム テ ム テ ム 一 に 、 は 、 は 、 に 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	uman Interfac ybrid QC E and AuthIP tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	ヒューマン インターフェ 映像・音声検査システム IKEEXT サービスは、イン Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	開始開始	手動 自動 手動 手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始)	Local System .¥G57292 Local System Local System Local System Local System Local System
<u>ジービスの</u> 説明: 映像 - 音声	構成 1 m (1 m (2 m (2 m (2 m (2 m (2 m (2 m	ybrid QC E and AuthIP tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	映像・音声検査システム IKEEXT サービスは、イン Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	開始開始	自動 手動 手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動	.¥G57292 Local System Local System Local System Local System Local System
說明: 映像 - 音声	検査システム 検査システム 加 に に の に の に の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	E and AuthIP tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	IKEEXT サービスは、イン Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	開始 開始 開始	手動 手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動	Local System Local System Local System Local System Local System
説明: 映像 - 音声	検査システム 。 In 、 In In 、 In 、 In 、 In 、 In 、 In 、 In 、 In	tel(R) Capabili tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	Version: 1.35.133.1 Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	開始 開始 開始	手動 自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動	Local System Local System Local System Local System
00.53. 音声 映像 - 音声	検査システム 偽 In 偽 In 偽 In の In	tel(R) Dynami tel(R) Manage tel(R) PROSet	Intel(R) Dynamic Applic Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	開始 開始 開始	自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始) 自動	Local System Local System Local System
	in In In In	tel(R) Manage tel(R) PROSet	Intel(R) Management an インテル(R) PROSet モニ	開始 開始	自動 (遅延開始) 自動	Local System Local System
	🤹 In Q. In	tel(R) PROSet	インテル(R) PROSet モニ	開始	自動	Local System
	🙆 In					
		teractive Ser	対話型サービスへの入力の		手動	Local System
	🔅 In	ternet Connec	ホーム ネットワークまた		手動	Local System
	🔍 In	ternet Explor	ETW Collector Service fo		手動	Local System
	🤹 IP	Helper	接続プラットフォームを使	開始	自動	Local System
	🙆 IP	sec Policy Agent	インターネット プロトコ		手動	Network Service
	🔅 Kt	mRm for Dist	分散トランザクション コ		手動	Network Service
	🔅 Li	nk-Layer Topo	PC とデバイスの図 (接続)		手動	Local Service
	Ó, M	edia Center E	Media Center Extender		無効	Local Service
	Ó, M	icrosoft .NET	Microsoft .NET Framewo		無効	Local System
	<u>с</u> м	icrosoft .NET	Microsoft .NET Framewo		無効	Local System
	🐴 M	icrosoft .NET	Microsoft .NET Framewo		自動 (遅延開始)	Local System
		Inconft NICT	Microsoft NET Framewa			Loost Custom

図 3.44 サービスダイアログ

3.2.3 アンインストールの手順

Hybrid QC アプリケーションをアップデートする場合など、サービスをアンインストールする ための手順を以下に示します。

- Windows7のコンピューターの管理から「サービス」を起動し、"Hybrid QC"を選択します。
- ② "Hybrid QC "をダブルクリックして、プロパティダイアログを表示します。
- ③「停止」ボタンをクリックして、Hybrid QC アプリケーションを停止させます。
- ④ Hybrid QC アプリケーションをアプリケーションとして実行します。
- ⑤ インストールメニューから「 アンインストール 」を実行します。



図 3.45 「 サービスメニュー 」 " アンインストール"

- 4. 使用方法
  - 4.1 起動手順

Hybrid QC アプリケーションの起動から SDI コンテンツ、ファイルコンテンツの検査開始までの 手順を示します。

<Hybrid QC アプリケーションをサービスとして登録していない場合>

1. Hybrid QC アプリケーションを起動

Hybrid QC アプリケーションをコピーしたフォルダから、「Hyb	bridQC.exe	を実行します。
-------------------------------------	------------	---------



図 4.1 Hybrid QC アプリケーション

### 2. Hybrid QC 制御 GUI を起動

- ◆ 信頼済み登録サイトに未登録の場合
  - ⇒ Internet Explorer を起動し、アドレスバーに「 http://localhost:8080 」と入力して Enter キーを押下します。
- ◆ 信頼済み登録サイトに登録済の場合
  - ⇒ Internet Explorer を起動します。

(4)9	http://localh	ost:8080/ / • c	Hybrid QC	×				
Hy	brid QC	Ver.1.4.0					LEA	DER
▼チャネ	ドル制御							
入力	ステータス		制御		チャネ	レ名	モニターと	出力選択
1:SDI	待機中	00:00:00.00 適用	開始 停止 I - 00:00:00.00 遙	師 クリア	SDI-1		1	復帰
2:SDI	待機中	00:00:00.00 適用	開始 停止 - 00:00:00.00 遙	用クリア	SDI-2		2	復帰
3:ファイル	/ 待機中		ファイル選択				3	復帰
4:監視	待機中		監視 解除				4	復帰
5:出力	動作中						マルチ	
▼チャネ	ドル設定							
1						検査項目	パラメータ	環境設定
	フリーズ 検査	✔ ブラックアウト 検査	🛾 💙 瞬断フリーズ 検i	査 🗸 瞬断ブラ	ックアウト 検査 🗸	オーバーレイ	777 🗸	
	ブロックノ カット 点	イズ 検査 ✔ 異常 検査 ✔	ラインノイズ 検査 🗸	サ・ タイムコー	ブリミナル 検査 ✔ -ド不連続 検査 ✔			
	赤色. 場面:	点滅 検査 🗸 転換 検査 🗸	輝度点滅 検査 <b>&gt;</b> 映像反転 検査 <b>&gt;</b>	規則	リレヾターン 検査 ✔			
	自動設定 ✔ CH-1	✓ CH-2 CH-3	□ CH-4 □ CH-5	□ CH-6 □	СН-7 🗌 СН-8			
	ラウドオ	オチ音/ブッ音 検査 ♥ ス ステレオ ♥	音飛び トゥルービーク	検査 ✔ 1 検査 ✔	音声ノイズ 検査 🗸			
▶ 検査)	覆歴							
アラー	-4	1170 1070						
番号	発生時刻	カテゴリー タイムコード	クラス アラーム クラス アラーム	5	<u> </u>			

図 4.2 Hybrid QC 制御 GUI

# 3. 検査項目を選択

Hybrid QC 制御 GUI の中央右部にある「 検査項目 」ボタンをクリックし、検査項目を 選択します。

▼ チャネル設定	🖌 クリック
1	検査項目 パラメータ 環境設定
フリーズ 検査 💙 ブラックアウト 検査 💙 瞬断フリーズ 検査 🗸 瞬断ブラックアウト 検査 🗸	オーバーレイオフ 🗸
ブロックノイズ 検査 🗸 ラインノイズ 検査 🗸 サブリミナル 検査 🗸	
カット 点異常 検査 🗸 タイムコード 不連続 検査 🗸	
場面転換「使量◆」 映像及転「快量◆」 規則ハダーク「快量◆」 自動設定	└────╱快重項日
✓ CH-1 ✓ CH-2 CH-3 CH-4 CH-5 CH-6 CH-7 CH-8	
ミュート (秋日 ◆) (秋日 ◆) ブチ音グツ音 検査 ◆ 音飛び 検査 ◆ 音声ノイズ 検査 ◆	
ラウドネス ステレオ 💙 トゥルービーク 検査 💙	

図 4.3 チャネル設定「 検査項目 」

#### 4. パラメータの確認・設定

3.で選択した検査項目のパラメータを確認・設定するには、「検査項目」ボタンの横に ある「パラメータ」ボタンをクリックします。

▼チャネル設定						×	
1					検査項目	パラメータ	環境設定
フリーズ							適用
感度閾値(Act) [画素値電力] 150	感度閾値(Noise) [画素値電力] 50	時間閾値(Start) [フィールド] 3600	時間閾値(End) [フィールド] 65535	グラフスケール [画素値電力] 5000	□ CH-1設定 □ C	2H-2股定 🗌 CH-3股定 2H-6股定 🗌 CH-7股定	<ul> <li>CH-4設定</li> <li>CH-8設定</li> </ul>
ブラックアウト							適用
感度閾値(Act) [画素値電力]	ブラックレベル閾値 [画素値]	時間閾値(Start) [フィールド]	時間閾値(End) [フィールド]	グラフスケール [画素値電力]		ラメータ	
<u>。</u> 瞬断フリーズ	10	3600	05535	5000			適用
フリーズ <b>動き間値</b> [画素値電力]	両端部動き閾値 [画素値電力] 300	両端部ルベル差閾値 (画素値) 10	フリーズ最小時間 [フィールド] 6	フリーズ最大時間 [フィールド] 60	両端部フィールド数 [フィールド] 2	グラフスケール [画素値電力] 5000	

図 4.4 チャネル設定「 パラメータ 」

#### 5. 検査開始

SDIの場合:「開始」ボタンをクリックし、検査を開始します。

▼ <i>チ</i> ャネ,	ル制御		リック	
入力	ステータス	制御	チャネル名	モニター出力選択
:SDI	待機中	開始 00:00:00.00 適用 - 00:00:00,00 適用 クリア SDI-	1	1 復帰
SDI	待機中	開始 存止 SDI- 00:00:00.00 適用 - 00:00:00.00 適用 クリア	2	2 復帰
(ファイル	待機中	ファイル選択		3 復帰

図 4.5 チャネル制御「 開始 」

ファイルの場合:「ファイル選択」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログ が表示され、ファイルを選択すると検査を開始します。

			A PAPER OF A CONTRACTOR						
			0 0 1 1 7267-9- 1	Sign-2.[D:] a Contents a MSF a OF-16		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2	×	
			## + #0.007.000-				〒★ →	0	
			三、単語ならたます	6e	Emplot	(10)	9856	-80	
2:SDI 待機中 3:ファイル 待機中 4:監視 待機中		開始 停止 00:00:00.00 適用 00:00:00 適用 ファイル選択 監視 解除	<ul> <li>⇒ af J=0</li> <li>Paixob</li> <li>Pose</li> <li>E77</li> <li>≥ s=&gt;&gt;00</li> <li>a s==&gt;00</li> </ul>	CONTRACT, C	4034/30/38 11:37 2514/30/38 11:37 3014/30/38 11:37 3014/30/38 11:38 3014/30/38 11:38 3014/30/38 11:38 3014/30/38 11:38 3014/30/38 11:30 2014/30/38 11:30 2014/30/38 11:30 2014/30/38 11:30	Vict media Rel 1 Vict model Ro L Vict media Ro L	225,389 KB 225,389 KB 716,104 KB 226,207 KB 477,671 KB 477,671 KB 478,763 KB 478,763 KB 478,763 KB 478,763 KB 478,764 KB 2,105,74 ,7475,44	00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	
	ク	リック	<ul> <li>マンピャーター</li> <li>ロースル ディスタ (C)</li> <li>ボリエーム (D)</li> <li>マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	Arkog 120-09 50:04_519806_101 Internet     Heldo 4756-99, 511990, 401-101000     Heldo 4756-99, 9314, 511990, 401-10100     Arkog 120-99, 934, 511990, 301-10100     Arkog 120-99, 934, 51190, 401-10100     Arkog 120-99, 934, 51190, 401-10100     Arkog 120-99, 934, 51190, 401-10100     Arkog 120-99, 934, 51190, 301-10100     Arkog 120-99, 934, 51190, 301-248, 51290, 301-248, 5129     Arkog 120-99, 934, 51190, 301-248, 51290     Arkog 120-99, 5129, 5129, 5129	2022/01/25 0:39 M12/04/04 5:03 2032/05/25 0:39 2012/09/04 4:10	Vic mode field. Vic meter field. Vic mode field. Vic mode field. Vic mode field.	2,817,37 7,744,43 2,352,46 4,515,47 1 4,6, (5.5)	00 mi 00 m •	
						<b>M</b> <820	##528	24.	

図 4.6 チャネル制御「 ファイル選択 」

#### 4. 使用方法

フォルダ監視の場合:「 監視 」ボタンをクリックし、設定したフォルダの監視を開始し

		みり。 アクリック		
2:SDI	待機中	開始 停止 SDI-2 00:00:00.00 適用 - 00:00:00.00 適用 クリア	2	復帰
3:ファイル	待機中	ファイル選切	3	復帰
4:監視	待機中	監視解除	4	復帰
5:出力	動作中		マルチ	

図 4.7 チャネル制御「 監視 」

<Hybrid QC をサービスとして登録している場合>

- 1. Hybrid QC 制御 GUI を起動
  - ◆ 信頼済み登録サイトに未登録の場合
    - ⇒ Internet Explorer を起動し、アドレスバーに「 http://localhost:8080 」と入力して Enter キーを押下します。
  - ◆ 信頼済み登録サイトに登録済の場合

⇒ Internet Explorer を起動します。



図 4.8 Hybrid QC 制御 GUI

#### 2. 検査項目を選択

Hybrid QC 制御 GUI の中央右部にある「 検査項目 」ボタンをクリックし、検査項目を選 択します。

▼チャネル設定	クリック
1	検査項目 パラメータ 環境設定
フリーズ 検査 ✔ ブラックアウト 検査 ✔ 瞬断フリーズ 検査 ✔ 瞬断ブラックアウト 検査 ✔	オーバーレイオフ
ブロックノイズ 検査 🗸 ラインノイズ 検査 🗸 サブリミナル 検査 🗸	
カット 点異常 検査 🗸 タイムコード 不連続 検査 🗸	
赤色点滅 検査 🗸 輝度点滅 検査 🗸	
場面転換 検査 V 映像反転 検査 V 規則パターン 検査 V	▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
GH-1 Stress CH-2 CH-3 CH-4 CH-5 CH-6 CH-7 CH-8	
フテョンフョ 使量	

図 4.9 チャネル設定「 検査項目 」

3. パラメータの確認・設定

3.で選択した検査項目のパラメータを確認・設定するには、「検査項目」ボタンの横に ある「パラメータ」ボタンをクリックします。

1					検査項目	パラメータ	環境設定
•  -ズ						<u>Seens</u>	適用
感度閾値(Act) 画表値雷力1	感度閾値(Noise) 画畫値雷力1	時間閾値(Start)	時間閾値(End)	グラフスケール 画表値雷力1	🗌 сн.128 🗖 с	)H-2設定 🗌 CH-3設定	CH-4設定
150	50	3600	65535	5000	🗌 снsæ 🖻 с	い-6設定 🗌 CH-7設定	CH-8設定
シックアウト							適用
感度閾値(Act) [画素値電力]	ブラックレベル閾値 [画素値]	時間閾値(Start) [フィールド]	時間閾値(End) [フィールド]	グラフスケール [画素値電力]		ラメータ	
3	16	3600	65535	5000			
新フリーズ							適用
フリーズ動き閾値 [画素値電力]	両端部動き閾値 [画素値電力]	両端部ルベル差閾値 [画素値]	フリーズ最小時間 [フィールド]	フリーズ最大時間 [フィールド]	両端部フィールド数 [フィールド]	グラフスケール [画素値電力]	
5	300	10	6	60	2	5000	1.1

図 4.10 チャネル設定「 パラメータ 」

#### 4. 検査開始

SDIの場合:「開始」ボタンをクリックし、検査を開始します。

<b>▼</b> チャネ,	レ制御		クリック	
入力	ステータス	制御	チャネル名	モニター出力選択
1:SDI	待機中	開始 + 正 00:00:00.00 適用 - 00:00:00.00 適用	SDI-1	1 復帰
2:SDI	待機中	開始 秀止 00:00:00.00	SDI-2 クリア	2 復帰
3:ファイル	待機中	ファイル選択		3 復帰

図 4.11 チャネル制御「 開始 」

ファイルの場合:「ファイル選択」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログ が表示され、ファイルを選択すると検査を開始します。

									and the owner where the party of the party o	
					1 DET-8- 1	AUT-2.[D.] & Contents & MAR & OR Is		<ul> <li>A 100 240000</li> </ul>	1.5	
					新田 - 新潟(2)2000年				新学生	6
					三、単語なした場所	· 6=	Elmobile	(110)	944	. 8
			開始停止		🙀 ərf Jəu	DEMO_CONTENS_R0428-R0-29.97p.MKF B 0EHO_CONTENS_R0420 H0 29.97p.R.MKF	2014/10/30 11:07 2014/10/30 11:37	VLC media Re L., VLC moda Ro L.,	225,389 KB	1 00
SDI	待機中				E Reakoh	L DIMO_CONTENS_HERARARARARAR	3014/37(30 11/20	OC mecha ft ∈ (	726,104.83	1 111
		00:00:00:00	適用 - 00:00:00.00	適用	🖬 ±'0±'r	A DEMO_CONTENS_HD120 HQ 50.01[_R_M0F	2010/10/99 13:28	Voc modia Rio (	226,207 KB	r 00
					■ 237	A DIRE CONTAN HORZARD AND A MIL	2014/10/31 21/31	stree mental file (	477,071 88	110
ワァイル	待櫟中		ファイル辞祝		1 92-960	A DENO CONTENS HD422-50-39.94LMXF	2014/12/35 12:20	VIC metalle L.	475, 501 KP	1 00
	121.096-1		J) TIVEST		A	A DEMO_CONTENS_H0422-S0-94.94C/CMX9	2004/90/30 23:20	station residue few [	476,560 KB	1 113
・臣生之日	待继由		度た3日 <u>各</u> 万加合		eg ////////////////////////////////////	📥 Dolby Smins testing, VixF	2214/56/13 12:06	VUC moste Rie (	2,096,24	00
. m. 172	177 182 T		11111月1日日本		a mar a	A HARO_400 IQ-50_STURID_4C FIBIT/XX	.0002/09/24 415T	VUC media file (	2,075,49	11
					E D-20 F(2010)	A HAVE TELEVE STORE ACKNOWNER	2022/00/20 0:00	Victoria Regimentation	2,017,27	00
					Thurs & the	HARD 1205P-92.94 STERED ACH LEBUTINGH	2012/00/23 5:59	YUC INCOMING IN	2.352.66	
	- 7	リック			Canada Trind	A HAKO HD472-50 STEREO BCH-34BIT/KKE	2212/09/34 4:10	W.C.metla Be (	4,530,47.	01
					Promition and	- + (	2		£	
					フノイル名国の			· \$450324	elat. (1.1)	
								M<00	#112/	74.

図 4.12 チャネル制御「 ファイル選択 」

フォルダ監視の場合:「監視」ボタンをクリックし、設定したフォルダの監視を開始し

		みょ。	- クリック		
2:SDI	待機中	開始 停止 00:00:00.00 適用 - 00:00:00.00 適用 クリア	SDI-2	2	復帰
3:ファイル	待機中	ファイル選択		3	復帰
4:監視	待機中	監視解除		4	復帰
5:出力	動作中			マルチ	

#### 4.2 画面の説明

4.2.1 Hybrid QC アプリケーション

Hybrid QC アプリケーションを起動すると、下図のウィンドウが表示されます。Hybrid QC アプリケーションの起動方法については、【4.1 起動手順】を参照してください。

📿 v1.3.0(20	16/01/26)	- HybridQ	C.	
ファイル( <u>E</u> )	編集(E)	サービス	~レプ(圧)	
			アプリケーションを起動しました。	
			サービスのインストールが可能です。	
Ξ.				NI
(× 1)	_			110

# 図 4.14 Hybrid QC アプリケーション

表 4.1 メニューの説明

項目		説明
ファイル	アプリケーションの終了	Hybrid QC アプリケーションを終了します。
編集	元に戻す	
	切り取り	オメニューけ無効です
	コピー	本ケーユーは無効です。
	貼り付け	
サービス	インストール	Hybrid QC アプリケーションをサービスへ登録します。 (Hybrid QC アプリケーションがサービスへ登録されていない場合に有効)
	アンインストール	Hybrid QC アプリケーションをサービスから削除します。 (Hybrid QC アプリケーションがサービスへ登録されている場合に有効)
ヘルプ	バージョン情報 Hybrid QC	Hybrid QC アプリケーションのバージョンを表示します。
		バージョン情報 Hybrid QC
		凶 4.15 ハージョン情報

# 4.2.2 Hybrid QC 制御 GUI

Hybrid QC アプリケーションの制御はウェブブラウザー(Internet Explorer)上から行います。 Hybrid QC 制御 GUI の起動方法については、【4.1 起動手順】を参照してください。

Hyb	orid QC	Ver.1.4.	0						LEA	DER	
▼ チャネ.	ル制御										1
入力	ステータス		制	御			チャネル	名	モニター。	出力選択	
1:SDI	待機中	00:00:00.00	開始 適用 - 00:	停止 00:00.00	適用	クリア	SDI-1		1	復帰	1
2:SDI	待機中	00:00:00.00	開始 適用 - 00:	停止 00:00.00	適用	クリア	SDI-2		2	復帰	
3:ファイル	待機中		Jrdj	選択					3	復帰	
4:監視	待機中		監視	解除					4	復帰	
5:出力	動作中								マルチ		
▶ チャネ.	ル設定										2
1								検査項目	パラメータ	環境設定	<b>j</b>
▶ 検査履	题歴										
アラー	4										3
番号	発生時刻	カテゴ・ タイムコ	リー クラス ۱ード クラス	アラーム アラーム			発生回数				4

図 4.16 Hybrid QC 制御 GUI

#### 1 チャネル制御

1~4の各チャネル割当、チャネルステータスや検査対象ファイル名の確認および、モニタ 一出力や検査の制御を行います。【チャネル数は、ご購入ライセンスによって決定しま す。】

2 チャネル設定

当該チャネルの検査項目、パラメータ、環境設定の確認と設定を行います。

3 検査履歴

当該チャネルの検査履歴リストが表示されます。

4 アラーム

当該チャネルで検出したアラームリストが表示されます。

- 4.3 Hybrid QC 制御 GUI の操作
  - 4.3.1 チャネル制御

チャネル制御では、Hybrid QC のチャネル割当やチャネル毎の動作確認、検査の開始や停止、モニター出力の制御等が行えます。

▼ チャネ,	ル制御								
入力	ステータス	制御	チャネル名	モニター出力選択					
1:SDI	待機中	開始 停止	SDI-1	1 復帰					
2:SDI	待機中	開始         停止           00:00:00.00         適用         00:00:00.00         適用	SDI-2	2 復帰					
3:ファイル	待機中	ファイル選択		3 復帰					
4:監視	待機中	監視解除		4 復帰					
5:出力	動作中			マルチ					
	2	3	4	5					
図 4.17 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル制御 」									

1 入力

FS 3102(SDI) / FS 3103(FILE) がチャネル 1~4 にどのように割当られているかが表示されま す。チャネル割当は、チャネル番号の小さい方から SDI、ファイルの順で割当られ、チャネ ル5については「出力」固定となります。1~5のチャネル割当については、ライセンス
キーで管理されているため、ユーザーは、"ファイル ⇔ 監視 "以外のチャネル割当を変 更することはできません。

「 SDI 」: FS 3102 が当該チャネルに割当てられていて、SDI 検査が実施できます。

- 「ファイル」: FS 3103 が当該チャネルに割当てられていて、手動によるファイル検査が実施できます。
  - 「 監視 」: FS 3103 が当該チャネルに割当てられていて、フォルダ監視によるファイル 検査が実施できます。
  - 「 OFF 」: FS3102(SDI)または、FS3103(FILE)が割当てられていないため、当該チャネルで の検査は実施できません。

## 2 ステータス

チャネル1~5のステータスが表示されます。

- 「 待機中 」:検査が実施可能な状態です。
- 「動作中」:(チャネル 1~4) 検査が実施されている状態です。 (チャネル 5) モニター設定で選択した DeckLink ボードが動作している状 態です。
- 「 未使用 」:ご購入いただいた FS 3102(SDI) / FS 3103(FILE)の総数が4未満の場合、チャネル 4(総数:3)、チャネル3,4(総数:2)、チャネル2,3,4(総数:1)が該当 し、当該チャネルでの検査は実施できません。

#### 3 制御

各チャネルの検査を制御します。

●当該チャネルに「 SDI 」が割当てられている場合



#### 図 4.18 Hybrid QC 制御 GUI「 SDI 制御 」

検査開始/終了 TC が共に "00:00:00.00" で「 開始 」ボタンをクリックすると、SDI 検査 が即座に開始されます。SDI 検査を停止するには、下図のように「 停止 」ボタン以外の 操作はできませんので、「 停止 」ボタンをクリックしてください。



## 図 4.19 SDI 検査実施状態

また、検査開始/終了 TC を設定し「 開始 」ボタンをクリックすると、設定された検査開 始 TC が検出されるまでの間、待機状態を保持します。検査開始 TC が検出されると、SDI 検査が開始され、検査終了 TC を検出するまで SDI 検査を継続します。検査終了 TC の検出 前に SDI 検査を停止したい場合は、「 停止 」ボタンをクリックしてください。

●当該チャネルに「ファイル」が割当てられている場合
 「ファイル選択」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示され、ファイルを選択すると検査が開始されます。



\*\*\*\*\* ファイル指定(ネットワーク上)についての注意事項 \*\*\*\*\*\* ネットワーク上に保存されたファイルの検査ですが、Hybrid QC がインストールされ たサーバーPC から「 ネットワーク ドライブの割り当て 」でドライブ指定したパス を指定しても開始しません。ネットワーク上のファイルを検査するには、パスをホス ト名から(ファイル選択ダイアログ 左側のネットワークから)指定してください。

●当該チャネルに「 監視 」が割当てられている場合

「 監視 」ボタンをクリックすると、設定されたフォルダの監視を開始します。

フォルダ監視可能状態のボタン 監視

監視 解除

フォルダ監視中、「解除」ボタンをクリックすると、フォルダの監視を停止します。

フォルダ監視状態のボタン

監視
解除

- 4 チャネル名
  - ●当該チャネルに「SDI」が割当てられている場合
     チャネル設定(環境設定)のチャネル名で設定した文字列が表示されます。
     チャネル名設定については、【4.3.2 チャネル設定】を参照ください。
  - ●当該チャネルに「ファイル」が割当てられている場合
     検査中または、検査が終了したファイル名が表示されます。
- 5 モニター出力制御ボタン
  - ●「1」~「4」ボタン

「1」~「4」ボタンをクリックすると、モニター出力はクリックしたチャネル番号に 切替わります。【ご購入されたライセンス数で、モニター出力可能なチャネルは異なります。】



「1」ボタン クリック時







「3」ボタン クリック時 「4」ボタンクリック時 図 4.20 モニター出力制御「1」~「4」ボタンクリック時

●「 マルチ 」ボタン

「マルチ」ボタンをクリックすると、モニター出力がチャネル1~4のマルチ 画面出力に切替わります。【ご購入されたライセンス数で、モニター出力されるチャネル数 は異なります。】



図 4.21 モニター出力制御「 マルチ 」ボタンクリック時

- ●「 復帰 」ボタン
  - モニター出力がアラーム再生の場合に有効で、「復帰」ボタンをクリックすることで モニター出力はアラーム再生から通常出力に切替わります。



図 4.22 モニター出力制御「 復帰 」ボタンクリック時

4.3.2 チャネル設定

チャネル設定では、検査項目の設定、検査パラメータの確認・設定、環境設定が行えます。

i)検査項目

<sup>「</sup> 検査項目 」ボタンをクリックすると、チャネル設定が以下の表示に変わります。



図 4.23 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル設定:検査項目 」

1 チャネル番号

設定するチャネル番号が表示され、切替えはモニター出力制御ボタンで行います。

## 2 検査項目設定【映像関連】

映像に関する検査項目が配置されています。

- "オフ"を選択 ⇒ 検査を実施しません
- "検査"を選択 ⇒ 当該エラー検出時、アラームを出力

検査項目名称上にマウスを移動すると、検査のヘルプがポップアップで表示されま す。

フリーズ 検査 🗸 🕫	ブラックアウト	検査 ✔	瞬断フリーズ	検査 🗸	瞬断ブラックアウト	検査 🗸
ブロックノイズ	映像の消滅力 ・ 映像の消滅:	「継続する状 ブラック、	態が存在するか検 グレイ、ブルーバ	査します。 ック等	サブリミナル	検査 ✔
カット点異常	検査 🗸				タイムコード不連続	検査 🗸

図 4.24 検査項目く映像>ヘルプポップアップ表示

## 3 検査項目設定【音声関連】

音声に関する検査項目が配置され、"CH-1" ~ "CH-8" にチェックしたチャネルが検 査対象となります。"自動設定 "をチェックした場合、Hybrid QC が音声トラック数で 検査対象とするチャネルとラウドネス測定を自動的に選択します。この時、GUI 上では 検査対象チャネルの選択および、ラウドネスの選択はできません。

尚、自動設定はファイルが割当てられたチャネルのみ有効な機能です。



図 4.25 検査項目:検査対象チャネル(SDI)



図 4.26 検査項目:検査対象チャネル(ファイル)

「 ミュート 」、「 瞬断ミュート 」、「 プチ音/ブツ音 」、「 音飛び 」、「 音声ノイズ 」の 5項目は、

- "オフ"を選択 ⇒ 検査を実施しません
- "検査"を選択 ⇒ 当該エラー検出時、アラームを出力
- 「ラウドネス」は、
- "オフ"を選択 ⇒ ラウドネス測定をしません
- "モノラル"
- " ステレオ "
- / \*/ // \* \* / の何れかを選択 ⇒ ラウドネス測定を実施
- " 5.1 サラウンド "
- " 5.1+S "
- 「トゥルーピーク」は、
- "オフ"を選択 ⇒ トゥルーピーク測定をしません
- " 検査 "を選択 ⇒ トゥルーピーク測定を実施

4. 使用方法

検査項目名称上にマウスを移動すると、検査のヘルプがポップアップで表示されま す。



図 4.27 検査項目<音声>ヘルプポップアップ表示



自動設定

図 4.28 自動設定時の検査対象チャネル・ラウドネス測定判別フロー

## 4 オーバーレイ設定

●「 オーバーレイ オフ 」

「 オーバーレイ オフ 」を選択した場合、モニター出力される検査コンテンツの映像 には何も表示されません。



図 4.29 オーバーレイ オフ 選択時

4. 使用方法

但し、SDI/ファイル各々の検査において以下の状況が発生した場合には、「システム 過負荷」が画面中央に表示されます。

<「 システム過負荷 」が表示される状況 >

SDI 検査:検査に必要な映像・音声データのバッファリングにおいて、オーバーフローが発生した場合

ファイル検査【※1】:検査処理に実再生時間以上要した場合

※1"実時間再生"設定時



図 4.30 オーバーレイ オフ 選択時の「 システム過負荷 」

●「オーバーレイ グラフ」

「オーバーレイ グラフ」を選択した場合、モニター出力される検査コンテンツの映像に検査項目の測定値グラフを最大6つ重ねて表示できます。



図 4.31 オーバーレイ グラフ 選択時

●「オーバーレイ マッピング」

「オーバーレイ マッピング 」を選択した場合、「光点滅:赤色判定 」が選択で き、モニター出力される検査コンテンツで検出された輝度変化部分をハイライトし ます。

光点滅 :赤色判定 🖌	光点滅 :赤色判定 🖌	オーバーし	レイ マッピング	~
		光点滅	:赤色判定	~

図 4.32 オーバーレイ マッピング 選択時

ii)パラメータ

「パラメータ」ボタンをクリックすると、各検査項目パラメータの確認および、設定が できます。値を有効にするには、値を変更した項目の右側にある「適用」ボタンをクリ ックします。

▼チャネル設定							^	
1					検査項目	パラメータ	環境設定	
フリーズ							適用	
感度閾値(Act)	感度閾値(Noise)	時間閾値(Start)	時間閾値(End)	グラフスケール	CH-129 CH	1285 CH.385	CH487	
[圖案/值電力]]	[圖※值電力] 50	3600	65535	[四条值龟/J] 5000	CH-5設定 CH	-6設定 CH-7設定	CH-8設定	
ブラックアウト							適用	
感度閾値(Act) (画素値雷力)	ブラックレベル閾値 「画表値」	時間閾値(Start)	時間閾値(End)	グラフスケール 画表値雷力1				
3	16	3600	65535	5000				
瞬断フリーズ							適用	
フリーズ、動き閾値 [画素値電力]	両端部動き閾値 [画素値電力]	両端部ルヘル差閾値 [画素値]	フリーズ最小時間 [フィールド]	フリーズ最大時間 [フィールド]	両端的ィール「数 [フィールド]	グラフスケール [画素値電力]		
5	300	10	6	60	2	5000		K I
瞬断ブラックアウト	→*- b1 + *#188/士	王·白岩文/A at 目見/古		った カロールの主日日	->- h=+n±88		適用	
[画素値電力]	779900 M國值 [画素值]	画素值電力]	画素値	7 797取7 1911 [フィールド]		回端的パールト数 [フィールド]		
3	255	10	10	2	120	2		
[画素値電力]								
5000								ŕ
シーンチェンジ 比率閾値(倍)	絶対値閾値						適用	
[倍]	[画素値]							
10.000000	10.000000							
ンロッシンイム フラット閾値	Iyy)閾値	変化率閾値	ブロック個数	1x4MC差分	1x4MCのX	1x4MCのY	通用	
[画素値]	[画素値]	[倍]	[個]	[画素値]	[画素値]	[画素値]		
ブロックノイズ判定閾値	71ック水平長	711/200000000000000000000000000000000000	 ブロック垂直長2	グラフスケール	[30	24		
[画素値]	[画素値]	[画素値]	[画素値]	[個]				
ラインノイズ	5	5	9				適用	
75ット閾値	Iniy閾値	変化率閾値	ラインノイズ判定閾値	ライン長	グラフスケール			
[迪素値] 25.000000	[迪素10] 40.000000	[1音] 3.000000	[画素値] 100.000000	[画素値] 510	[本] 10			
サブリミナル		·		LJ	1. Jo		適用	
孤立変化点個数 (個)	サブリミナル変化量	サフリミナル判定閾値1	サブリミナル判定閾値2	グラフスケール r(畑)				
7000	75.000000	99	2	50000				
力ット 点異常							適用	
カット点前範囲 [フィールド]	カット点後範囲 [フィールド]	感度閾値(Act) [画素値電力]	変化率(1) [率]	変化率(2) [率]	分母閾値 [-]			
30	0	1	1.000000	0.750000	100			
ノイズレベル(L) [音声電力]	ノイズレベル(M) [音声電力]	ノイズレベル(H) [音声電力]	測定フィール「数 [0.5 msec]	グラフスケール (画素値電力)				
20000	200000	1000000	250	5000			<u> </u>	
赤色点滅		十 /2 Abbent BB					適用	
亦巴興夏変化 [%]	赤巴只滅回数 [回/秒]	亦巴納號時间 [秒]						
10	3	1						r
輝度点滅 輝度変化	調度占減回数	<b>光和 (室 約約売用寺門</b> 昌					通用	
[%]	[回/秒]	[秒]						
20 	5	2						
烹 减 共 通 発生面積(%)							通用	
[%]								
四月 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10							(演用)	
輝度上限	輝度下限	反転輝度変化	反転点減回数	反転継続制				
[IRE] 30	[IRE] 80	[%]	[回/秒]	[秒]				
場面転換		1.227	<u></u>	<u>1</u>			適用	
転換輝度変化	転換点減回数	■ 転換組統売時間 (そしい						
20	3	[理]						
規則パターン		hands and					適用	
ハウーン面積(%)	ハターン継続時間 [秋1]							
30	1							

ã⊐-⊦							適用
感度閾値(Ave) [音声レベル] 10	時間閾値(Start) [フィールド] 3600	時間閾値(End) [フィールド] 65535	グラフスケール 【音声レベル】 3000				
瞬断ミュート							適用
ミュートレベル閾値 [音声レベル]	両端部レベル閾値 [音声レベル]	両端部レベル比閾値 [%]	継続時間最小値 [フィールド]	継続時間最大値 [フィールド] 60	両端部フィールド数 [フィールド]	グラフスケール [音声レベル]	
 ブチ音/ブツ音	500	30	0	00		2000	適用
ノイズレベル(L) (音声雪力)	ノイズレベル(M) (辛素雪力)	ノイズレベル(H) (空声雪力)	測定フィールド数	ノイズフィールド数			
20000.00000	500000	1000000	1000	2			
音飛び							適用
有効音声レベル [音声電力]	有効無音レベル [音声電力]	最小フィールド数 [0.5 msec]	最大フィールド数 [0.5 msec]				
100	1	1000	6000				
音声ノイズ							適用
ノイズレベル(L) [音声電力]	ノイズレベル(M) [音声電力]	ノイズレベル(H) [音声電力]	測定フィールド数 [0.5 msec]	ノイズフィールド数 [0.5 msec]			
500000.0000	10000000	10000000	1000	500			

図 4.33 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル設定:パラメータ 」

iii)環境設定

「環境設定」ボタンをクリックすると、入力ボード、映像フォーマット、モニター出力 等の Hybrid QC アプリケーションの動作に関わる諸設定ができます。

● 割当てチャネルが SDI の場合

▼チャネル設定		
1	検査項目 パラメータ 3	環境設定
入力形式 SDI 丶		
レポート保存先 E:\Hybrid	JQC-Reports\SDI	適用
レポートPDF出力しない 🗸		
チャネル名 SDI-1		適用
DeckLinkボード 1:DeckL	ink SDI (1) (1/4) 🗸	
映像フォーマット HD (108	0i/59.94Hz) 🗸	
設定コピー		
設定ファイル インポー	Þ	
エクスポ	->	

図 4.34 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル設定:環境設定:SDI 」

・入力形式

「 SDI 」固定です。

・レポート保存先

検査結果レポートを保存するフォルダを設定します。設定を有効にするには右側の 「適用」ボタンをクリックしてください。

・レポート PDF 出力

検査結果レポートを XML ファイルの他に PDF ファイルで出力するかを設定します。 「しない | 選択 ⇒ XML ファイルのみ出力

「 する 」選択 ⇒ XML ファイルと PDF ファイルの双方を出力

・チャネル名

チャネル名を設定します。設定を有効にするには、右側の「 適用 」ボタンをクリッ クしてください。

設定した文字列は、チャネル制御の「 チャネル名 」に表示されます。

・DeckLink ボード

当該チャネルの DeckLink ボード入力を選択します。

## ・映像フォーマット

DeckLinkのボードに入力する SDI 信号を選択します。

プルダウンメニューで選択可能な項目は、モニター設定 "映像フォーマット "の選 択により決定します。

表 4.2 選択可能な映像フォーマット

モニター設定:映像フォーマット	プルダウンメニューより選択可能な映像フォーマット
HD (1080p/23.98Hz)	HD (1080p/23.98Hz)
HD (1080PsF/23.98Hz)	HD (1080PsF/23.98Hz)
HD (1080p/24Hz)	HD (1080p/24Hz)
HD (1080PsF/24Hz)	HD (1080PsF/24Hz)
HD (1080p/25Hz)	HD (1080p/25Hz)
HD (1080PsF/25Hz)	HD (1080PsF/25Hz)
HD (1080p/29.97Hz)	HD (1080p/29.97Hz)
HD (1080PsF/29.97Hz)	HD (1080PsF/29.97Hz)
HD (1080p/30Hz)	HD (1080p/30Hz)
HD (1080PsF/30Hz)	HD (1080PsF/30Hz)
HD (1080i/50Hz)	HD (1080i/50Hz) HD (720p/50Hz) SD (576i/50Hz)
HD (1080i/59.94Hz)	HD (1080i/59.94Hz) HD (720p/59.94Hz) SD (480i/59.94Hz)
HD (1080i/60Hz)	HD (1080i/60Hz) HD (720p/60Hz)

### ・設定コピー

選択したチャネルの検査項目情報、オーバーレイ情報および、パラメータ情報を当該チャネルヘコピーします。尚、コピー元がファイルに割当てられたチャネルを当該チャネルにコピーする場合、検査項目の " 自動設定 " は、強制的にチェックが外 されます。

## ・設定ファイル

インポート

「インポート」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示され、 そこで選択した設定ファイルの情報をインポートします。

尚、 "モニター設定の環境設定 "【4.3.3 モニター設定 参照】のエクスポートで 生成された XML ファイルは、ここではインポートできません。

### エクスポート

「 エクスポート 」ボタン右横に設定情報を出力するファイル名(フルパス)を入 力し、「 エクスポート 」ボタンをクリックすると、指定したパスに XML 形式の設 定ファイルが生成されます。

表 4.3 エクスポートデータ

	エクスポートされるデータ
検査項目	"フリーズ 検査/オフ", "ブラックアウト 検査/オフ", "瞬断フリーズ 検査/ オフ", "瞬断ブラックアウト 検査/オフ", "ブロックノイズ 検査/オフ", "ラ インノイズ 検査/オフ", "サブリミナル 検査/オフ", "カット点異常 検査/オ フ", "タイムコード不連続 検査/オフ", "赤色点滅 検査/オフ", "輝度点滅 検 査/オフ", "場面転換 検査/オフ", "映像反転 検査/オフ", "規則パターン 検 査/オフ", "自動設定 対象外", "CH-1 ~ CH-8 対象/対象外", "ミュート 検査 /オフ", "瞬断ミュート 検査/オフ", "プチ音/ブツ音 検査/オフ", "音飛び 検 査/オフ", "音声ノイズ 検査/オフ", "ラウドネス オフ/モノラル/ステレオ/ デュアルモノ/デュアルステレオ/5.1 サラウンド/5.1+S", "オーバーレイ オフ /グラフ/マッピング"
パラメータ	フリーズパラメータ、ブラックアウトパラメータ、瞬断フリーズパラメータ、 瞬断ブラックアウトパラメータ、シーンチェンジパラメータ、ブロックノイズ パラメータ、ラインノイズパラメータ、サブリミナルパラメータ、カット点異 常パラメータ、赤色点滅パラメータ、輝度点滅パラメータ、点滅共通パラメー タ、映像反転パラメータ、場面転換パラメータ、規則パターンパラメータ、ミ ュートパラメータ、瞬断ミュートパラメータ、プチ音/ブツ音パラメータ、音 飛びパラメータ、音声ノイズパラメータ

環 ( <del>:</del>	境設定 チャネル設定)	なし						
***	** "レオ	ペート保存先"	'および、"チ	ャネル名" 設	定に関する	· <i>注意事項</i> *	***	*
★ ↓ t	以下の文字 なります。	(半角文字)	)を含んだ文	字列を入力し	ンた場合、	入力はキャ	ンセルと	<u>L</u>
ר ר ר	" (ダブルニ   (パイプラ ・ (ピリオド) / (スラッシ	ユーテーション) イン)」、「 : 」【※4】、「 ニュ)」、「 <b>?</b>	」、「 <b>%</b> (パー (コロン) 」【※ <(不等号 よ (クエスチョン)」	セント)」、「 \ 3】、「 * (ア: り小)」、「 > 、「 (スペー:	、(バックス <del>、</del> スタリスク)」 (不等号 よ ス)」【※2	ラッシュ)」【》 、 い大)」、 ?】	≪2 <b>]</b> 、	
★ " 7 +	レポートイ スペースま マンセルと	保存先 " 設 たは、文字 なります。	'定でスペース 列最右の ' \ '	、が使用可能 <sup>-</sup> から右側全 <sup>-</sup> 。	ですが、' てがスペ-	\'と'\'の -スの場合、	)間が全 入力は	:て キ
<	1列 > C:\pr C:\pr C:\pr	ogram Files\Hy ogram Files\ ogram Files\Hy	bridQC\reports \reports bridQC\	$\begin{array}{c} \leftarrow \\ \leftarrow \\ \leftarrow \\ \times \\ \leftarrow \end{array}$				
★ "    {	レポート( <sup>×</sup> ライブの <sup>:</sup> るから指定	保存先 " を 割り当てで打 したパスを調	ネットワーク 指定したパス 設定してくだ	上とする場行 を設定しても さい。	合、Hybric 記識でき	l QC は、ネッ ません。必	ットワー ずホスト	-ク ト
	※2 ※3 ※4	" レポート頃 " レポート頃 " チャネル名	呆存先 " 設定で R存先 " 設定で G " 設定で、使	、使用可能 、設定文字列 <i>0</i> 用可能	の左から2ネ	番目の位置での	つみ使用同	可能
***	* * * * *	* * * * *	* * * * * *	* * * * *	* * * * *	* * * * * *	< * * *	*
****	****	** "エク	スポート"に	関する 注意	事項 *	* * * * * *	****	
★ 以 た	以下の文字 よります。	(半角文字)	)を含んだ文	字列を入力し	ンた場合、	入力はキャ	ンセルと	-
ך ך ך	"(ダブル= :(コロン)_ >(不等号	ューテーション)  【※5】、「 より大)」、「	」、「 <mark>%</mark> (パー * (アスタリスク) `/ (スラッシュ)	セント)」、「   」、「 < (不 」、「 <b>?</b> (クコ	(パイプラ・ 等号 より小 ニスチョン)	イン)」、 )」、 」		
★ ≭ = t	<sup>×</sup> ットワー ライブの割 いら指定し	ク上に設定 り当てで指 たパスを設?	をエクスポー 定したパスを 定してくださ	トする場合、 設定しても認 い。	Hybrid Qu 認識できま	C は、ネット せん。必ず	・ワーク ホスト名	ド ユ
			×5	設定文字列の	の左から 2	番目の位置での	Dみ使用す	可能
***	* * * * *	* * * * *	* * * * * *	****	* * * * *	* * * * * *	< * * *	*
割当てき	チャネルが	ファイルの	場合					
▼ <i>Ŧ</i> ャネル 3	→設定 → 入力形式 ファイル・	~		-		検査項目 パラ	メータ 環均	竟設定
レボー レボートI モニ 設定	ト保存先 E:\Hybri PDF出力 しない ↓ ター出力 フリーラン リビート 通常モー 定コビー コピー元 プファイル インボー	dQC-Reports\File						適用
	エクスポ							

図 4.35 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル設定:環境設定:ファイル 」

・入力形式

「ファイル」と「監視」が選択できます。

・レポート保存先

検査結果レポートを保存するフォルダを設定します。設定を有効にするには右側の 「適用」ボタンをクリックしてください。

・レポート PDF 出力

検査結果レポートを XML ファイルの他に PDF ファイルで出力するかを設定します。 「しない | 選択 ⇒ XML ファイルのみ出力

「 する 」選択 ⇒ XML ファイルと PDF ファイルの双方を出力

・モニター出力

検査対象ファイルコンテンツのモニター出力を設定します。

「 無効 」選択 ⇒ 検査対象ファイルコンテンツはモニター出力されません。

「 フリーラン 」選択 ⇒ 検査対象ファイルコンテンツがモニター出力されます。(実 時間よりも早く再生)

「実時間再生」選択 ⇒ 検査対象ファイルコンテンツがモニター出力されます。(実時間で再生)

## ・設定コピー

選択したチャネルの検査項目情報、オーバーレイ情報および、パラメータ情報を当該チャネルヘコピーします。

・設定ファイル

インポート

「インポート」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示され、 そこで選択した設定ファイルの情報をインポートします。

尚、 "モニター設定の環境設定 "【4.3.3 モニター設定 参照】のエクスポートで 生成された XML ファイルは、ここではインポートできません。

エクスポート

「 エクスポート 」ボタン右横に設定情報を出力するファイル名(フルパス)を入 力し、「 エクスポート 」ボタンをクリックすると、指定したパスに XML 形式の設 定ファイルが生成されます。

表 4.4 エクスポートデータ

	エクスポートされるデータ
検査項目	"フリーズ 検査/オフ", "ブラックアウト 検査/オフ", "瞬断フリーズ 検査/ オフ", "瞬断ブラックアウト 検査/オフ", "ブロックノイズ 検査/オフ", "ラ インノイズ 検査/オフ", "サブリミナル 検査/オフ", "カット点異常 検査/オ フ", "タイムコード不連続 検査/オフ", "赤色点滅 検査/オフ", "輝度点滅 検 査/オフ", "場面転換 検査/オフ", "映像反転 検査/オフ", "規則パターン 検 査/オフ", "自動設定 対象/対象外", "CH-1 ~ CH-8 対象/対象外", "ミュート 検査/オフ", "瞬断ミュート 検査/オフ", "プチ音/ブツ音 検査/オフ", "音飛 び 検査/オフ", "音声ノイズ 検査/オフ", "ラウドネス オフ/モノラル/ステ レオ/デュアルモノ/デュアルステレオ/5.1 サラウンド/5.1+S", "オーバーレイ オフ/グラフ/マッピング"
パラメータ	フリーズパラメータ、ブラックアウトパラメータ、瞬断フリーズパラメータ、 瞬断ブラックアウトパラメータ、シーンチェンジパラメータ、ブロックノイズ パラメータ、ラインノイズパラメータ、サブリミナルパラメータ、カット点異 常パラメータ、赤色点滅パラメータ、輝度点滅パラメータ、点滅共通パラメー タ、映像反転パラメータ、場面転換パラメータ、規則パターンパラメータ、ミ ュートパラメータ、瞬断ミュートパラメータ、プチ音/ブツ音パラメータ、音 飛びパラメータ、音声ノイズパラメータ
環境設定 (チャネル設定)	なし

\*\*\*\*\*\*\*\* "レポート保存先" 設定に関する 注意事項 \*\*\*\*\*\*\*\* ★ 以下の文字(半角文字)を含んだ文字列を入力した場合、入力はキャンセルと なります。 「 "(ダブルコーテーション)」、「 <mark>%</mark>(パーセント)」、「 | (パイプライン)」、 「: (コロン)」【※6】、「\* (アスタリスク)」、「. (ピリオド)」、「<(不等号 より小)」、 「 > (不等号 より大) 」、「 / (スラッシュ) 」、「 ? (クエスチョン) 」 ★ スペースが使用可能ですが、'\'と'\'の間が全てスペースまたは、文字列最 右の '\' から右側全てスペースの場合、入力はキャンセルとなります。 < 例 > C:\program Files\HybridQC\reports  $\leftarrow \bigcirc$ C:\program Files\  $\leftarrow \times$ \reports C:\program Files\HybridQC\  $\leftarrow \times$ ★ 設定をネットワーク上とする場合、Hybrid QC は、ネットワーク ドライブの割り 当てで指定したパスを設定しても認識できません。必ずホスト名から指定した パスを設定してください。 ※6 設定文字列の左から2番目の位置でのみ使用可能 \*\*\*\*\*\*\*\*\* "エクスポート" に関する 注意事項 \*\*\*\*\*\*\*\*\* ★ 以下の文字(半角文字)を含んだ文字列を入力した場合、入力はキャンセルと なります。 「 " (ダブルコーテーション) |、「 **%** (パーセント) |、「 | (パイプライン) |、 「: (コロン)」【※7】、「\* (アスタリスク)」、「< (不等号 より小)」、 「 > (不等号 より大) 」、「 / (スラッシュ) 」、「 ? (クエスチョン) 」 ★ ネットワーク上に設定をエクスポートする場合、Hybrid QC は、ネットワーク ド ライブの割り当てで指定したパスを設定しても認識できません。必ずホスト名 から指定したパスを設定してください。 ※7 設定文字列の左から2番目の位置でのみ使用可能 割当てチャネルが監視の場合

▼ チャネル設定	
4 検査項目 パラ>	-9 環境設定
入力形式 監視 🗸	
レポート保存先 E:\HybridQC-Reports\File	適用
レポートPDF出力しない 🗸	
モニター出力フリーラン 💙	
優先度 通常 ✓	
監視フォルダ C:\Program Files\LEADER\HybridQC\ch4\watch_in	適用
OKフォルダ C:\Program Files\LEADER\HybridQC\ch4\watch_out	適用
NGフォルダ C:\Program Files\LEADER\HybridQC\ch4\watch_ng	適用
設定コビー コピー元 🖌	
設定ファイル インポート	
エクスポート	

図 4.36 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル設定:環境設定:監視 」

### 入力形式

「ファイル」と「監視」が選択できます。

・レポート保存先

検査結果レポートを保存するフォルダを設定します。設定を有効にするには、右側 の「 適用 」ボタンをクリックしてください。

・レポート PDF 出力

検査結果レポートを XML ファイルの他に PDF ファイルで出力するかを設定します。 「しない」選択 ⇒ XML ファイルのみ出力

「 する 」選択 ⇒ XML ファイルと PDF ファイルの双方を出力

・モニター出力

検査対象ファイルコンテンツのモニター出力を設定します。

「 無効 」選択 ⇒ 検査対象ファイルコンテンツはモニター出力されません。

- 「 フリーラン 」選択 ⇒ 検査対象ファイルコンテンツがモニター出力されます。(実 時間よりも早く再生)
- 「 実時間再生 」選択 ⇒ 検査対象ファイルコンテンツがモニター出力されます。(実 時間で再生)

#### ・優先度

"監視"に設定されたチャネルが複数あった場合に有効となる設定で、ファイルの 検査順を優先度で並び替えて処理します。

・監視フォルダ

監視フォルダのパスを設定します。設定を有効にするには、右側の「 適用 」ボタン をクリックしてください。

・OKフォルダ

監視フォルダヘコピーまたは、ムーブされたファイル検査において、アラーム検出 がされなかった場合、検査ファイルをムーブするフォルダのパスを設定します。設 定を有効にするには、右側の「 適用 」ボタンをクリックしてください。

・NGフォルダ

監視フォルダヘコピーまたは、ムーブされたファイル検査において、アラーム検出 がされた場合、検査ファイルをムーブするフォルダのパスを設定します。設定を有 効にするには、右側の「 適用 」ボタンをクリックしてください。

・設定コピー

選択したチャネルの検査項目情報、オーバーレイ情報および、パラメータ情報を当 該チャネルヘコピーします。

## ・設定ファイル

## インポート

「インポート」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示され、 そこで選択した設定ファイルの情報をインポートします。

尚、 "モニター設定の環境設定 "【4.3.3 モニター設定 参照】のエクスポートで 生成された XML ファイルは、ここではインポートできません。

エクスポート

「 エクスポート 」ボタン右横に設定情報を出力するファイル名(フルパス)を入 力し、「 エクスポート 」ボタンをクリックすると、指定したパスに XML 形式の設 定ファイルが生成されます。

表 4.5 エクスポートデータ

	エクスポートされるデータ
検査項目	"フリーズ 検査/オフ", "ブラックアウト 検査/オフ", "瞬断フリーズ 検査/ オフ", "瞬断ブラックアウト 検査/オフ", "ブロックノイズ 検査/オフ", "ラ インノイズ 検査/オフ", "サブリミナル 検査/オフ",

検査項目	"カット点異常 検査/オフ", "タイムコード不連続 検査/オフ", "赤色点滅 検査/オフ", "輝度点滅 検査/オフ", "場面転換 検査/オフ", "暖像反転 検査/オ フ", "規則パターン 検査/オフ", "自動設定 対象/対象外", "CH-1 ~ CH-8 対 象/対象外", "ミュート 検査/オフ", "瞬断ミュート 検査/オフ", "プチ音/ブ ツ音 検査/オフ", "音飛び 検査/オフ", "音声ノイズ 検査/オフ", "ラウドネ ス オフ/モノラル/ステレオ/デュアルモノ/デュアルステレオ/5.1 サラウン ド/5.1+S", "オーバーレイ オフ/グラフ/マッピング"
パラメータ	フリーズパラメータ、ブラックアウトパラメータ、瞬断フリーズパラメータ、 瞬断ブラックアウトパラメータ、シーンチェンジパラメータ、ブロックノイズ パラメータ、ラインノイズパラメータ、サブリミナルパラメータ、カット点異 常パラメータ、赤色点滅パラメータ、輝度点滅パラメータ、点滅共通パラメー タ、映像反転パラメータ、場面転換パラメータ、規則パターンパラメータ、ミ ュートパラメータ、瞬断ミュートパラメータ、プチ音/ブツ音パラメータ、音 飛びパラメータ、音声ノイズパラメータ
環境設定 (チャネル設定)	なし

\* \* \* \* \* \* "レポート保存先"および、"監視 / 出力 / エラーフォルダ"設定に関する 注意事項 \* \* \* \* \*

- ★ 以下の文字(半角文字)を含んだ文字列を入力した場合、入力はキャンセルとなります。
  - 「 " (ダブルコーテーション)」、「 % (パーセント) 」、「 | (パイプライン)」、
  - 「: (コロン)」【※8】、「\* (アスタリスク)」、「. (ピリオド)」、「<(不等号 より小)」、
  - 「 > (不等号 より大) 」、「 / (スラッシュ) 」、「 ? (クエスチョン) 」
- ★ 全ての設定でスペースが使用可能ですが、'\'と'\'の間が全てスペースまたは、文字列最右の'\'から右側全てスペースの場合、入力はキャンセルとなります。
  - < 例 > C:\program Files\HybridQC\reports  $\leftarrow \bigcirc$ C:\program Files\ \reports  $\leftarrow \times$ C:\program Files\HybridQC\  $\leftarrow \times$
- ★ 設定をネットワーク上とする場合、Hybrid QCは、ネットワーク ドライブの割り 当てで指定したパスを設定しても認識できません。必ずホスト名から指定した パスを設定してください。

※8 設定文字列の左から2番目の位置でのみ使用可能

\*\*\*\*\*\*\*\* "エクスポート" に関する 注意事項 \*\*\*\*\*\*\*\*\*

- ★ 以下の文字(半角文字)を含んだ文字列を入力した場合、入力はキャンセルとなります。
   「"(ダブルコーテーション)」、「%(パーセント)」、「 | (パイプライン)」、
  - 「 : (コロン) 」【※9】、「 \* (アスタリスク) 」、「 < (不等号 より小) 」、
  - 「 > (不等号 より大) 」、「 / (スラッシュ) 」、「 ? (クエスチョン) 」
- ★ ネットワーク上に設定をエクスポートする場合、Hybrid QCは、ネットワークド ライブの割り当てで指定したパスを設定しても認識できません。必ずホスト名 から指定したパスを設定してください。

※9 設定文字列の左から2番目の位置でのみ使用可能

\*\*\*\* *出力・エラーフォルダに検査ファイルと同じ名称のファイルが存在した場合の動作について*\*\*\*\* フォルダ監視を実施中に検査中のファイルと同じ名称のファイルが、検査終了後の 移動先フォルダ(出力または、エラー)に存在した場合、移動するファイルの名称 に"(N)"【※10】を付加、リネームして移動を実施します。 ※10 Nは1から始まる整数

4.3.3 モニター設定

モニター設定を行うには、チャネル制御の「マルチ」ボタンをクリックします。

▼ モニター設定	
環境	設定
ライセンス管理番号 6 1 -91 14 2-5 5	10
時間フォーマット タイムコード (HH:MM:SS.FF) ✓	
アラームガイド 有効  イ	
/1 人位直表示 無効 ▼	
アラーム冉王時間 279 ▼ 	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	適用
DeckLink/fi →F 5:DeckLink Mini Monitor ✓	
映像フォーマット HD (1080/59.94Hz) ▼	
設定ファイル インボート	
エクスポート	
SNMP通知モード 無効 ¥	
SNMP IPアドレス	適用
SNMPユーザー名	適用
SNMPエンジンID	適用

図 4.37 Hybrid QC 制御 GUI「 チャネル設定:環境設定:マルチ 」

## ● ライセンス管理番号

ライセンス管理番号が表示されます。

Hybrid QC 制御 GUI の言語表示を「 日本語 」または、「 英語 」に切替えます。

▼ チャネ	し制御					▼ CHANI	NEL CONTR	ROL		
$\lambda \pm$	フテーカフ		duliën			INPUT	STATUS		CONTROL	
	~ ~ ~		開始停止		│ 「 英語 」				START STOP	
1:SDI	待機中	00:00:00.00	適用 - 00:00:00.00	適用 クリア	を選択	1:SDI	READY	00:00:00.00	APPLY - 00:00:00.00	APPLY
2:SDI	待機中		開始停止		と医い				START STOP	
		00:00:00.00	適用 - 00:00:00.00	適用 クリア		2:SDI	READY	00:00:00.00	APPLY - 00:00:00.00	APPLY
3.7711	侍稷甲		ファイル選択						CLEAR	
4:監視	待機中		監視解除			3:FILE	READY		FILE SELECT	
5:出力	動作中					4.WATCH	READY	1	WATCH SUSPEND	
▼ モニタ・	一設定				Japanese 🛽	5:OUTPUT	RUNNING			
ライセンス	管理番号6	12-111-5	5		を選択	<ul> <li>MONIT CONFI</li> </ul>	OR	1		
	言語 日	本語 🖌								
						LICENSE M	NUMBER 6 12	- 1 1 1 -5	5	

図 4.38 Hybrid QC 制御 GUI 表示言語設定

● 時間フォーマット

「 オーバーレイ グラフ 」選択時の時間フォーマットを選択します。

経過時間 タイムコード 晩年コリーズ	00:00:51.08 01:00:49.24	ľ	経過時間時刻	00:03:49.22 05/12 10:06:20	Г		
「 タイムコード (HH:MM:SS.FF) 」選択時 「日時 (MM/DD hh:mm:ss) 」選択時							
図 4.39 Hvbrid QC 制御 GUI 時間フォーマット表示							

- **アラームガイド** アラーム再生時のアラームガイド表示設定をします。(有効:表示 無効:非表示)
- ノイズ位置表示
   ブロックノイズまたは、ラインノイズのアラーム再生時に、エラー検出箇所のマーカー表示設定をします。(有効:マーカー表示 無効:マーカー非表示)

### アラーム再生時間

アラーム再生時のリピート再生時間設定をします。
 2秒:エラー検出箇所を中心に前後1秒をリピート再生
 4秒:エラー検出箇所を中心に前後2秒をリピート再生
 6秒:エラー検出箇所を中心に前後3秒をリピート再生

## ● 最大検査履歴数

保存する検査履歴フォルダの最大値(最大設定値:1000)を設定します。設定値を超えた 場合、作成日時が古い検査フォルダから自動的に削除されます。 設定を有効にするには、右側の「 適用 」ボタンをクリックしてください。

● DeckLink ボード

モニター出力用のボードを選択します。

● 映像フォーマット

モニター出力用の映像フォーマットを設定します。 検査するコンテンツの映像フォーマットに合わせて、映像フォーマットを設定する必要が あります。

## 表 4.6 検査フォーマット対応表

映像フォーマット	対象検査コンテンツの映像フォーマット					
設定	SDI	ファイル				
″ 1080p/23.98Hz ″	10905/22 0911- 109055 /22 0911-					
″ 1080PsF/23.98Hz ″	1080p/23.98Hz, 1080PSF/23.98Hz					
″ 1080p/24Hz ″	1080p/24Hz, 1080PsF/24Hz					
″ 1080PsF/24Hz ″						
″ 1080p/25Hz ″						
″ 1080PsF/25Hz ″	1080p/25Hz, 1080PSF/25Hz, 1080I/50Hz, /20p/50Hz, 576I/50Hz [X]					
″ 1080p/29.97Hz ″	" 1080p/29.97Hz, 1080PsF/29.97Hz, 1080i/59.94Hz, 720p/59.94Hz, 480i/59.94Hz 【☆】					
″ 1080PsF/29.97Hz ″						
″ 1080p/30Hz ″	″ 1080p/30Hz ″					
″ 1080PsF/30Hz ″	1080p/30Hz, 1080PsF/30Hz, 1080i/60Hz, 720p/60Hz					
″ 1090:/F0U- ″	1080i/50Hz, 720p/50Hz, 576i/50Hz,	1080i/50Hz, 720p/50Hz,				
10801/50112	1080PsF/25Hz	1080p/25Hz, 1080PsF/25Hz				
″ 1090;/E0 04Hz ″	1080i/59.94Hz, 720p/59.94Hz, 480i/59.94Hz,	1080i/59.94Hz, 720p/59.94Hz,				
10801/39.94112	1080PsF/29.97Hz	1080p/29.97Hz, 1080PsF/29.97Hz				
″ 1090i/60Hz ″	1000:/6047 720p/6047 1000DcE/2047	1080i/60Hz, 720p/60Hz,				
1000/0002		1080p/30Hz, 1080PsF/30Hz				

☆ ファイルは未対応

## ● 設定ファイル

インポート

「 インポート 」ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示され、そこ で選択した設定ファイルの情報をインポートします。

尚、 "チャネル設定の環境設定 "【4.3.2 チャネル設定 参照】のエクスポートで生成 された XML ファイルは、ここではインポートできません。

## エクスポート

「 エクスポート 」ボタン右横に設定情報を出力するファイル名(フルパス)を入力 し、「 エクスポート 」ボタンをクリックすると、指定したパスに XML 形式の設定ファ イルが生成されます。

4. 使用方法

表 4.7 エクスポートデータ

	エクスポートされるデータ
検査項目	"フリーズ 検査/オフ", "ブラックアウト 検査/オフ", "瞬断フリーズ 検査/オフ ", "瞬断ブラックアウト 検査/オフ", "ブロックノイズ 検査/オフ", "ラインノイ ズ 検査/オフ", "サブリミナル 検査/オフ", "カット点異常 検査/オフ", "タイム コード不連続 検査/オフ", "赤色点滅 検査/オフ", "輝度点滅 検査/オフ", "場面 転換 検査/オフ", "映像反転 検査/オフ", "規則パターン 検査/オフ", "自動設定 対象/対象外", "CH-1 ~ CH-8 対象/対象外", "ミュート 検査/オフ", "岡断ミュ ート 検査/オフ", "プチ音/ブツ音 検査/オフ", "音飛び 検査/オフ", "音声ノイズ 検査/オフ", "ラウドネス オフ/モノラル/ステレオ/デュアルモノ/デュアルステ レオ/5.1 サラウンド/5.1+S", "オーバーレイ オフ/グラフ/マッピング"
パラメータ	フリーズパラメータ、ブラックアウトパラメータ、瞬断フリーズパラメータ、瞬断 ブラックアウトパラメータ、シーンチェンジパラメータ、ブロックノイズパラメー タ、ラインノイズパラメータ、サブリミナルパラメータ、カット点異常パラメータ、 赤色点滅パラメータ、輝度点滅パラメータ、点滅共通パラメータ、映像反転パラメ ータ、場面転換パラメータ、規則パターンパラメータ、ミュートパラメータ、瞬断 ミュートパラメータ、プチ音/ブツ音パラメータ、音飛びパラメータ、音声ノイズ パラメータ
環境設定 (チャネル設定)	〈入力形式:SDI, ファイル, 監視共通〉 入力形式情報, レポート保存先パス情報, レポート PDF 出力情報 〈入力形式:SDI〉 チャネル名情報, DeckLink ボード情報, 映像フォーマット情報 〈入力形式:ファイル〉 モニター出力情報 〈入力形式:監視〉 モニター出力情報, 優先度情報, 監視フォルダパス情報, OK フォルダパス情報, NG フォルダパス情報
環境設定 (モニター設定)	言語情報,時間フォーマット情報,アラームガイド情報,ノイズ位置表示情報,ア ラーム再生時間情報,最大検査履歴数情報,SNMP 通知モード情報,SNMP IP アドレ ス情報,SNMPユーザー名情報,SNMPエンジン ID 情報

尚、何らかの原因で設定情報のエクスポートに失敗した場合は、下図のように "エクスポートに失敗しました。"のアラートが、「エクスポート」ボタン下に表示されます。



図 4.40 Hybrid QC 制御 GUI エクスポート失敗時

● SNMP 通知モード

アラーム検出時、指定した IP アドレスへ SNMP トラップとして通知するか設定します。(有効:通知 無効:非通知)

● SNMP IP アドレス

SNMP トラップ先の IP アドレスを設定します。

● SNMP ユーザー名

SNMPv3の認証で使用されるユーザー名を設定します。

• SNMP エンジン ID

SNMPv3の認証で使用されるエンジン ID を設定します。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* "エクスポート" に関する 注意事項 \*\*\*\*\*\*\*\*\*

★ 以下の文字(半角文字)を含んだ文字列を入力した場合、入力はキャンセルとなります。

「 "(ダブルコーテーション) |、「 %(パーセント) |、「 | (パイプライン) |、 「: (コロン)」【※11】、「\* (アスタリスク)」、「< (不等号 より小)」、 「 > (不等号 より大) |、「 / (スラッシュ) |、「 ? (クエスチョン) | ★ ネットワーク上に設定をエクスポートする場合、Hybrid QC は、ネットワーク ド ライブの割り当てで指定したパスを設定しても認識できません。必ずホスト名 から指定したパスを設定してください。 ※11 設定文字列の左から2番目の位置でのみ使用可能 ★ "SNMP IP アドレス "の設定は、半角英数字、下記形式で入力してください。 "■■■.■■■.■■■.■■■ "(■■■は0~255の整数) ★ 『SNMP ユーザー名 " の設定は、全角文字を含んだ文字列、入力文字数が 33 文字 以上または、以下の文字(半角文字)を含んだ文字列を入力した場合、入力はキ ャンセルとなります。 「 (スペース)」、「 ! (エクスクラメーション)」、「 " (ダブルコーテーション)」、 「**#**(シャープ)」、「**\$**(ドル)」、「**%**(パーセント)」、「**&**(アンパサンド)」、 「 ' (シングルコーテーション) 」、「 ( (左小括弧) 」、「 ) (右小括弧) 」、 「\* (アスタリスク)」、「+ (プラス)」、「, (カンマ)」、「- (マイナス)」、 「 . (ピリオド) 」、「 / (スラッシュ) 」、「 : (コロン) 」、「 : (セミコロン) 」、 「 < (不等号 より小) |、「 = (イコール) |、「 > (不等号 より大) |、 「?(クエスチョン)」、「@(アットマーク)」、「【(左大括弧)」、「¥(円)」、 「 ] (右大括弧) 」、「 <sup>^</sup> (カレット) 」、「 <sup>`</sup> (バックオート) 」、「 <del>{</del> (右中括弧) 」、 「 | (パイプライン) 」、「 } (左中括弧) 」、「 ^ (カレット) 」、「 ~ (チルダ) 」、 「 (バックスラッシュ) | ★ "SNMP エンジン ID"の設定は、半角英数字、下記形式で入力してください。 " 0x●●● … ●●● " (●は '0' ~ '9', 'a' ~ 'f', 'A' ~ 'F' で 32 文字以内) 

### 4.3.4 検査履歴

チャネル毎に実施された検査履歴がリストで表示されます。 当該チャネルで検査が実施されていない場合、本リストの項目をクリックすると、選択したリ ストのアラーム詳細を確認することができます。アラーム詳細については、【4.3.5 アラーム】 を参照ください。

▼ 検査 /	覆歴									
[0001-001	0001-0014]									
番号	検査時刻	重牌書	障害	警告						
0014	2015/05/12-10:44:10	0	9	0						
0013	2015/05/12-10:42:47	0	12	17						
0012	2015/05/12-10:02:29	0	25	2023						
0011	2015/05/01-17:09:53	0	170	7022						
0010	2015/05/01-10:59:44	0	0	0						
0009	2015/05/01-10:43:49	18	236	5236						
8000	2015/05/01-10:04:30	125	739	475						
0007	2015/05/01-08:25:40	0	1	0						
0006	2015/05/01-08:18:37	23	112	14						
0005	2015/05/01-08:17:33	2	11	0						
0004	2015/04/30-18:09:03	0	0	0						
0003	2015/04/30-18:06:44	7	32	15						
0002	2015/04/30-18:06:27	0	420	0						
0001	2015/04/30-17:48:22	10	30	0						

図 4.41 Hybrid QC 制御 GUI 検査履歴

4.3.5 アラーム

アラーム表示は、検査項目毎のアラーム総数 [ の部分] とアラーム発生リスト [ ごご] の部分] となります。

当該チャネルで検査が実施されている場合:

検査中のコンテンツで発生したアラームが、検査項目毎のアラーム総数とアラーム発生リ ストに表示されます。

当該チャネルで検査が実施されていない場合:

検査履歴リストで選択した項目で発生したアラームが、検査項目毎のアラーム総数とアラ ーム発生リストに表示されます。

アラーム 障害 臓断フリーズ 映像 4 映像 障害 ブロックノイズ 5 映像 障害 ラインノイズ 0 カット点異常 映像 障害 0 映像 障害 タイムコード不連続 0 音声 障害 ミュート 0 瞬断ミュート 音声 障害 0 音声 障害 プチ音グツ音 0 音声 障害 音飛び 0 音声 音声ノイ 隨害 [0001-0009] ブロックノイズ 02:50:17.14 2015/06/24-15:45:37 障害 ブロックノイズが一瞬発生しました 0009 0008 2015/06/24-15:45:16 02:49:56.23 障害 瞬断フリーズ 映像が一瞬フリーズしました 0007 2015/06/24-15:45:14 02:49:54 27 障害 ブロックノイズ ブロックノイズが一瞬発生しました 障害 ブロックノイズ ブロックノイズが一瞬発生しました 2015/06/24-15:45:07 02:49:47.02 0006 0005 2015/06/24-15:45:00 02:49:40.07 障害 ブロックノイズ ブロックノイズが一瞬発生しました ブロックノイズが一瞬発生しました 0004 2015/06/24-15:44:57 02:49:37 22 障害 ブロックノイズ 0003 2015/06/24-15:44:53 02:49:33.17 障害 瞬断フリーズ 映像が一瞬フリーズしました 0002 2015/06/24-15:44:51 02:49:31.09 障害 瞬断フリーズ 映像が一瞬フリーズしました 0001 2015/06/24-15:44:46 02:49:26.26 障害 瞬断フリーズ 映像が一瞬フリーズしました

図 4.42 Hybrid QC 制御 GUI 検出アラーム

● アラームガイドライン表示

アラーム発生リスト表示ヘマウスを移動すると、アラームガイドラインがポップアップ表 示されます。

[0001-0002 番号	() 発生時刻	タイムコード	クラス			
0002 0001	0000/00/00-00:00:00 0000/00/00-00:00:00	00:00:08.21 00:00:05 <u>.15</u>	障害 障害	ブロックノイズ 音飛び	ブロックノイズが一瞬発生しました [1,2] 音飛びを検出しました	
		【プロ 再生不 デコー 1フィー 生して	ックノイフ 良、回線コ ダの動作す -ルド内ま います。	【】HDCAM系やDVCPI Eラーやパケットロス、 下良により、ブロック。 たは複数フィールドに	80系のVTRの エンコーダや バズが またがって発	

## 図 4.43 Hybrid QC 制御 GUI アラームガイドライン表示

● アラーム再生

アラーム発生リストをクリックすると、モニター出力がアラーム発生部分再生に切替わり ます。尚、アラーム発生部分再生を終了するには、チャネル制御右側の「復帰」ボタンを クリックしてください。

<ul> <li>番号 発生時刻 タイムコード クラス アラーム</li> <li>0050 2015/06/24-1548:57 02:50:17.14 障害 プロックノイズ ブロックノイズが 暖発生しました</li> <li>0048 2015/06/24-1548:36 02:49:56:22 障害 音</li> <li>0047 2015/06/24-15:48:35 02:49:56:22 障害 カ・ 異常</li> <li>0046 2015/06/24-15:48:35 02:49:55:29 障害 ブ・ブ・ジャ音</li> <li>0045 2015/06/24-15:48:34 02:49:54:27 障害 ブ・ブ・シィズ</li> <li>部分をクリック</li> </ul>	1	0001-0050	)]						
0050       2015/06/24-15.48.57       02:50:17.14       障害       ブロックノイズが一媛発生しました         0049       2015/06/24-15.48.36       02:49:56.23       障害       町日リーズ       映像が一媛フリーズしました         0048       2015/06/24-15.48.36       02:49:56.02       障害       カット 異常       カット 異常         0046       2015/06/24-15.48.35       02:49:56.29       障害       ブニッジッ音       カット 異常       カット 点(つなぎ目)に異常が発生しました         0045       2015/06/24-15.48.34       02:49:54.27       障害       ブニッジッ音       カット 点(つなぎ目)に実常が発生しました         0045       2015/06/24-15.48.34       02:49:54.27       障害       ブニッシィズ       「第二       フロック       010/208.09	L	番号	発生時刻	タイムコード	クラス				
0049       2015/06/24-15:48:36       02:49:56.23       障害       時間       第二         0048       2015/06/24-15:48:36       02:49:56.22       障害       市       第二         0046       2015/06/24-15:48:36       02:49:56.29       障害       万       カット点(:つなぎ目)に異常が発生しました         0045       2015/06/24-15:48:34       02:49:56.29       障害       ブニッジッ音       ウェッシック         0045       2015/06/24-15:48:34       02:49:54.27       障害       ブニッシット点(:つなぎ目)に異常が発生しました       カット点(:つなぎ目)に異常が発生しました         0045       2015/06/24-15:48:34       02:49:54.27       障害       ブニッシットズ       サット点(:つなぎ目)に異常が発生しました		0050	2015/06/24-15:48:57	02:50:17.14	障害	ブロッ	ックノイズ	ブロックノイズが一瞬発生しました	
0048       2015/06/24-15.48.36       02:49:56.22       障害       市       異常       カ:       異常       カ:       人       カ:       人       カ:       人       カ:       人       カ:       人       カ:       人       カ:       ム       カ:       ム <t< td=""><td></td><td>0049</td><td>2015/06/24-15:48:36</td><td>02:49:56.23</td><td>障害</td><td>瞬</td><td>リーズ</td><td>映像が一瞬フリーズしました</td><td></td></t<>		0049	2015/06/24-15:48:36	02:49:56.23	障害	瞬	リーズ	映像が一瞬フリーズしました	
0047 0046 2015/06/24-15:48:35 0045 2015/06/24-15:48:34 02:49:54.27 単書 ブニッンイズ 部分をクリック		0048	2015/06/24-15:48:36	02:49:56.22	障害	音		[1,2] 音飛びを検出しました	
0046 2015/06/24-15:48:35 02:49:55.29 障害 デモブツ音 0045 2015/06/24-15:48:34 02:49:54.27 障害 デエリノイズ 部分をクリック		0047	2015/06/24-15:48:35	02:49:56.02	障害	力	異常	カット点(つなぎ目)に異常が発生しました	
0045 2015/06/24-15:48:34 02:49:54.27 障害 ブロノイズ 部分をクリック		0046	2015/06/24-15:48:35	02:49:55.29	障害	プ	ブツ音		-
部分をクリック		0045	2015/06/24-15:48:34	02:49:54.27	障害	ブロ	レイズ	2H3A 01020	8,09
部分をクリック									
部分をクリック									24
部分をクリック									-
部分をクリック									in a
副方をクリック					ヮハナ	ы	1	And the second second second second second	dia.
				白	『分を	クリ.	ノツク		1
									1
								and the second	180
								and the second	and a second
									305
									100
									-

図 4.44 Hybrid QC 制御 GUI アラーム再生

モニター設定のノイズ位置表示を "有効" に設定すると、ブロックノイズとラインノイズ のアラーム再生の際、ノイズ検出位置に白色のマーカーが表示されます。



図 4.45 ノイズ位置表示(ブロックノイズ)



図 4.46 ノイズ位置表示(ラインノイズ)

\*\*\*\*\*\* アラーム再生時のモニター出力映像についての注意事項 \*\*\*\*\*\*

- ★ アラーム再生時モニター出力される映像は、検査を実施した映像素材そのものでは なく jpeg 圧縮されたものです。圧縮の影響により、検出したアラームによっては、 モニター出力上で確認できないものもあります。
- ★ 検出アラーム毎にアラーム再生用の .media ファイルが生成されますが、Hybrid QC 独自フォーマットのため、メディアプレーヤーや VLC といった一般的なプレイヤー での再生はできません。

4.4 設定の初期化

Hybrid QC アプリケーションの設定を初期化するには、以下の手順で実施します。初期化を実施 しても、FS 3102(SDI) / FS 3103(FILE)の各チャネル割当ておよび、映像フォーマットは初期化され ません。

<Hybrid QC アプリケーションをサービスとして登録していない場合>

- ① Hybrid QC アプリケーションを終了します。
- ② "HybridQC.exe"をコピーした BASE\_DIR にある "HybridQC.config.xml" ファイル を削除もしくは、リネームします。
- ③ Hybrid QC アプリケーションを起動します。

<Hybrid QC をサービスとして登録している場合>

- ① Hybrid QC サービスを停止します。
  - ★ Hybrid QC サービスの停止方法

サービスダイアログを開き、右側のリストから「 Hybrid QC 」を検索後ク リックします。その後、ダイアログ左上の "サービスの停止"をクリック することで、Hybrid QC サービスを停止できます。

3 サービス (ローカル) ・ サービス (ローカル) ・ ・ サービス (ローカル)	サービス (ローカル) orid QC	名前	14 89			
Hyt サー	orid QC	名前	5699			
			A75473	状態	スタートアップの種類	ログ・
<u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>		G Function Discov	このコンピューターお		手動	Loca
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	ビスの停止	Group Policy Cli	管理者が構成したコン	開始	自動	Loca
	<u> </u>	🔄 Health Key and	ネットワーク アクセス		手動	Loca
		🔍 HomeGroup Lis	ローカル コンピュータ		手動	Locz
說明		Arren HomeGroup Pr	ホームグループの構成		手動	Locz
映傳	・音声検査システム	🔍 Human Interfa	ヒューマン インターフ		手動	Loca
		🔅 Hybrid QC	映像・音声検査システム	開始	自動	Loca
		🔍 IKE and AuthIP	IKEEXT サービスは、…		手動	Loca
		🏩 Intel(R) Capabil	Version: 1.35.133.1		手動	Loca
		🔍 Intel(R) Dynam	Intel(R) Dynamic App	開始	自動 (遅延開始)	Locz
		🔍 Intel(R) Manag	Intel(R) Management	開始	自動 (遅延開始)	Loca -
		•				2 M S

図 4.47 Hybrid QC サービス停止

- ② "HybridQC.exe" をコピーした BASE\_DIR にある "HybridQC.config.xml" ファイル を削除もしくは、リネームします。
- ③ Hybrid QC サービスを開始します。
  - ★ Hybrid QC サービスの開始方法

サービスダイアログを開き、右側のリストから「 Hybrid QC 」を検索後ク リックします。その後、ダイアログ左上の "サービスの開始"をクリック することで、Hybrid QC サービスを開始できます。

ファイル(E) 堤作(A) 表示(M) ヘルプ(E) (中今) [m] 国 (B) 【B)   ■								
💁 サービス (ローカル)	○ サービス (ローカル)	4 m ^	-400	10.000	フカートマップの研練			
	Hybrid QC	G Function Discov	式明 このコンピューターお	1/185	スタートアップの権利 手動	Loca		
		Group Policy Cli	官理者が構成したコン ネットワーク アクセス	開始	自動	Locz		
	説明: 映像・音声検査システム	Charles HomeGroup Lis	ローカル コンピュータ ホームグループの構成		手動 手動	Loca		
		Human Interfa	ヒューマン インターフ 映像・音声検査システム		手動 自動	Loca		
		IKE and AuthIP Intel(R) Capabil	IKEEXT サービスは、 Version: 1.35.133.1		手動 手動	Loca		
		Intel(R) Dynam	Intel(R) Dynamic App Intel(R) Management	開始	自動 (遅延開始) 自動 (遅延開始)	Loca		
	++*3# / +#**# /	<		and the		Þ		

図 4.48 Hybrid QC サービス開始

# 5. 検査項目ヘルプ

# 5.1 ポップアップ表示

検査項目上へマウスを移動した際に、ポップアップされる検査項目ヘルプの一覧です。

	検査項目	ヘルプ
	フリーズ	映像の静止が継続する状態が存在するか検査します。
	ブラックアウト	映像の消滅が継続する状態が存在するか検査します。 映像の消滅:ブラック、グレイ、ブルーバック等
	瞬断フリーズ	瞬間的な映像の静止が存在するか検査します。
	瞬断ブラックアウト	瞬間的な映像の消滅が存在するか検査します。
	ブロックノイズ	1フレーム(フィールド)内にブロック状のノイズが発生しているか検査します。
	ラインノイズ	1フレーム(フィールド)内のラインにノイズが発生しているか検査します。
映	サブリミナル	前後の映像と1または2フレーム違った映像が挿入されているか検査します。
像	カット点異常	カット点に黒味、絵のだぶり、フレーム挿入、音声ノイズ等の異常がないか検査します。
	タイムコード不連続	タイムコードの不連続がないか検査します。
	赤色点滅	鮮やかな赤色点滅が存在するか検査します。
	輝度点滅	輝度変化の大きい点滅が存在するか検査します。
	場面転換	輝度変化の大きい急激な場面転換が存在するか検査します。
	映像反転	コントラストの強い映像反転が存在するか検査します。
	規則パターン	規則的なパターン模様が存在するか検査します。
	自動設定	チェックした場合、検査対象とするチャネルとラウドネス測定を音声トラック数で 自動判別します。
	ミュート	音声の途切れが継続する状態が存在するか検査します。
	瞬断ミュート	瞬間的な音声の途切れが存在するか検査します。
音士	プチ音/ブツ音	プチ/ブツ等の音声ノイズが存在するか検査します。
戸	音飛び	音飛びが存在するか検査します。
	音声ノイズ	高周波のノイズが混入しているか検査します。
	ラウドネス	平均ラウドネス値を測定します。
	トゥルーピーク	トゥルーピーク値が-1dBTP を超えるか検査します。

## 6. アラームガイド

6.1 アラーム再生時

アラーム再生時に表示されるアラームガイドの一覧です。尚、1 行目の で囲まれた文章は アラーム発生リストに表示されます。

	アラーム	アラームガイド
	フリーズ(開始)	映像がフリーズしました 機器トラブルや接続ミスなどの可能性があります
	フリーズ(終了)	映像フリーズから復帰しました
	フリーズ(中断)	フリーズ中に検査を終了しました
	ブラックアウト(開始)	映像が映っていません 機器トラブルや接続ミスなどの可能性があります
	ブラックアウト(終了)	映像が復帰しました
	ブラックアウト(中断)	ブラックアウト中に検査を終了しました
	瞬断フリーズ	映像が一瞬フリーズしました 伝送路の状態が悪くビットエラーやパケットロスが起きた可能性が あります。
肿	瞬断ブラックアウト	映像が一瞬消えました 上流の回線が一時切れたか、接続不良が起きた可能性があります。
像	ブロックノイズ	ブロックノイズが一瞬発生しました
	ラインノイズ	ライン状のノイズが一瞬出ました VTR 再生時のドロップの可能性があります
	サブリミナル	サブリミナル(X フレーム)を検出しました
	カット点異常	カット点(つなぎ目)に異常が発生しました
	タイムコード不連続	タイムコードの不連続を検出しました または 有効なタイムコードを検出できませんでした
	赤色点滅	鮮やかな赤色の点滅を検出しました
	輝度点滅	輝度変化が大きい点滅を検出しました
	場面転換	輝度変化が大きい急激な場面転換を検出しました
	映像反転	コントラストの強い映像反転を検出しました
	規則パターン	規則的なパターン模様を検出しました
	マラー /.	マラーケガイド
	ミュート(開始)	機器トラブルや接続ミスの可能性があります
	ミュート(終了)	音声ミュートから復帰しました
	ミュート(中断)	ミュート中に検査を終了しました
辛	瞬断ミュート	音声が一瞬途切れました 回線やネットワーク障害などが考えられます
声	プチ音/ブツ音	"プチ"というノイズが混入しました 音声サンプル値が反転して異常なレベルになっています 回線やネットワークでエラーが生じている可能性があります
	音飛び	音飛びを検出しました
	音声ノイズ	高周波ノイズが混入しました アナログ部分の介在や機器障害の可能性があります
	トゥルーピーク	過大入力で音声が歪んだ可能性があります

6. アラームガイド

	アラーム	アラームガイド					
	未対応メディア	対応していないメディアです					
	未対応コーデック	対応していないコーデックです					
×	未対応周波数	対応していない映像フレーム周波数です					
ディ	未対応音声	対応していない音声フォーマットです					
ア	音声チャネル不足	音声チャネルが足りません					
	メタデータ未検出	メタデータが見つかりません					
	コンテナ異常	コンテナが壊れていました					
	アラーム	アラームガイド					
<b>.</b>	大量のアラーム	アラームの最大数を超えました					
システ	過負荷	システムの負荷が限界を超えました 同時に処理されるチャネルや検査項目が多すぎます					
4	検査中断	検査が中断されました					

## 6.2 ポップアップ表示

アラーム発生リスト表示ヘマウスを移動した時にポップアップされるアラームガイド一覧で す。

	アラーム	アラームガイド					
	フリーズ(開始)	【フリーズ】映像が止まった状態(フリーズ)が継続する重障害です。機器の重大 な障害もしくは、接続ミスなどの重大なヒューマンエラーの可能性があります。					
	フリーズ(終了)	【フリーズ】映像フリーズから復帰しました。					
	フリーズ(中断)	【検査終了】フリーズ中に検査が終了しました。					
	ブラックアウト(開始) 	【ブラックアウト】何も映らない状態が継続する重障害です。完全に黒味の場合もありますが、グレイやブルーバックのこともあります。機器の重大な障害 もしくは、接続ミスなどの重大なヒューマンエラーの可能性があります。					
	ブラックアウト(終了)	【ブラックアウト】映像ブラックアウトから復帰しました。					
	ブラックアウト(中断)	【検査終了】ブラックアウト中に検査が終了しました。					
	瞬断フリーズ	【瞬断フリーズ】ビットエラーやパケットロスなど、誤り訂正能力を超えるデ ータエラーが圧縮データ部分に発生したと考えられます。 ネットワークや回線 の状態が悪いことが考えられます。					
	瞬断ブラックアウト	【瞬断ブラックアウト】瞬映像が消える状態です。ビットエラーやパケット ロスよりシビアな状態であり、例えば上流で回線が瞬切たり、接続不良等が 考えられます。					
映 像	ブロックノイズ	【ブロックノイズ】HDCAM 系や DVCPRO 系の VTR の再生不良、回線エラーや パケットロス、エンコーダやデコーダの動作不良により、ブロックノイズが フィールド内または複数フィールドにまたがって発生しています。					
	ラインノイズ	【ラインノイズ】1 フィールド内の特定の 1 ラインにノイズが発生しています。VTR の再生不良(ドロップ)などの原因が考えられます。					
	サブリミナル	【サブリミナル】1 フレームまたは 2 フレーム前後の画像と違った画像を検出 しました。					
	カット点異常	【カット点異常】編集時につなぎ目部分が不完全となり、カット点に黒味、絵 のだぶり、フレーム挿入、音声ノイズが発生したと考えられます。					
	タイムコード不連続	【タイムコード不連続】タイムコード不連続を検出しました。 または 【タイムコード不連続】有効なタイムコードを検出できませんでした。					
	赤色点滅	【赤色点滅】鮮やかな赤色の点滅です。					
	輝度点滅	【輝度点滅】輝度変化が大きい点滅です。					
	場面転換	【場面転換】輝度変化が大きい急激な場面転換です。					
	映像反転	【反転】コントラストの強い反転です。					
	規則パターン	【規則パターン】規則的なパターン模様です。					
	アラーム	アラームガイド					
	ミュート(開始)	【ミュート】音声レベルがほぼゼロの状態が継続する重障害です。機器の重大な 障害もしくは、接続ミスなどの重大なヒューマンエラーの可能性があります。					
	ミュート(終了)	【ミュート】音声ミュートから復帰しました。					
*	ミュート (中断)	【検査終了】ミュート中に検査が終了しました。					
首 声	瞬断ミュート	【瞬断ミュート】音声が一瞬途切れる状態です。 回線やネットワーク障害など が考えられます。					
	プチ音/ブツ音	【プチ音/ブツ音】プチというノイズです。特定の音声サンプルのデジタルデ ータの値が反転して異常なレベルとなっています。コンテンツのカット点で発 生することもあれば、回線やネットワークでデータデラーが生じている可能性 があります。					

6. アラームガイド

	音飛び	【音飛び】音飛びが発生しました。						
音 声	音声ノイズ	【音声ノイズ】高周波のノイズが混入する現象です。アナログ部分が介在して いる場合や機器障害の可能性があります。						
	トゥルーピーク	【トゥーピーク】過大入力が検出されました。						
	アラーム	アラームガイド						
	未対応メディア	【メディア】対応していないメディアが指定されました。						
	未対応コーデック	【メディア】対応していないコーデックで符号化されていました。						
×	未対応周波数	【メディア】対応していないフレーム周波数です。						
ディ	未対応音声	【メディア】対応していない音声フォーマットでした。						
ア	音声チャネル不足	【メディア】ラウドネス検査に必要な音声チャネルが不足していました。						
	メタデータ未検出	【メディア】ファイルにメタデータが含まれていませんでした。						
	コンテナ異常	【メディア】ファイルが壊れていました。						
-	•							
	アラーム	アラームガイド						
シ	大量のアラーム	【システム】アラームの最大数を超えました。						
ステ	過負荷	【システム】システムの負荷が限界を超えました。						
Д	大量のアラーム	【システム】検査が中断されました。						

# 7.1 検査パラメータ詳細

各検査項目のパラメータについての詳細一覧です。

フリーズ					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
 感度閾値(Act)	測定した瞬間的な動き量がこの値より小さい場 合、フリーズ条件①を満たします。	0~65535	150	>	画素値電力
感度閾値(Noise)	複数フレームにわたるノイズ等の微細な動き量の 平均値がこの値以下の場合、フリーズ条件②を満 たします。	0~65535	50	≥	画素値電力
時間閾値(Start)	フリーズ条件①かつフリーズ条件②が設定した値 以上継続した場合、フリーズと判断します。	1~65535	3600	≦	フィールド
時間閾値(End)	フリーズが設定した値より長く継続した場合、フ リーズを解除します。	1~65535	65535	≧	フィールド
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(瞬間的な動き量)の最大値です。	1~65535	5000		画素値電力
プラックアウト					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
感度閾値(Act)	測定したフィールド内アクティビティが設定した 値以下の場合、ブラックアウト条件①を満たしま す。	0~65535	3	≧	画素値電力
ブラックレベル閾値	測定したフィールド内輝度値が設定した値以下の 場合、瞬断ブラックアウト条件②を満たします。	0~255	16	≥	画素値
時間閾値(Start)	ブラックアウト条件①かつブラックアウト条件② が設定した値以上継続した場合、ブラックアウト と判断します。	1~65535	3600	≦	フィールド
時間閾値(End)	ブラックアウトが設定した値より長く継続した場 合、ブラックアウトを解除します。	1~65535	65535	≧	フィールド
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(フィールド内アクティビティ)の最大値です。	1~65535	5000		画素値電力
瞬断フリーズ					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
フリーズ動き閾値	測定した瞬間的な動き量が設定した値以下の場 合、瞬断フリーズ条件①を満たします。	0~65535	5	≧	画素値電力
両端部動き閾値	瞬断フリーズ条件①を満たす直前と解除直後の動 き量が設定した値以上の場合、瞬断フリーズ条件 ②を満たします。	0~65535	300	≦	画素値電力
両端部レベル差閾値	瞬断フリーズ条件①を満たす直前と解除直後の輝 度の差が設定した値以下の場合、瞬断フリーズ条 件③を満たします。	0~255	10	≧	画素値
フリーズ最小時間	瞬断フリーズ条件①が「 フリーズ最小時間 」か ら「 フリーズ最大時間 」までの範囲で継続し、	1~180	6	≦	フィールド
フリーズ最大時間	瞬断フリーズ条件②かつ瞬断フリーズ条件③を満     たした場合、瞬断フリーズと判断します。	1~180	60	≧	フィールド

両端部フィールド数	瞬断フリーズ条件②、③の動き量と輝度の差を求 めるフィールド数を設定します。	1~10	2		フィールド
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(瞬間的な動き量)の最大値です。	1~65535	5000		画素値電力
瞬断ブラックアウト	L				
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条件	単位
ブラック Act 閾値	測定したフィールド内アクティビティが設定した 値以下の場合、瞬断ブラックアウト条件①を満た します。	0~65535	3	IV	画素値電力
ブラックレベル閾値	測定したフィールド内輝度値が設定した値以下の 場合、瞬断ブラックアウト条件②を満たします。	0~255	255	۸I	画素値
両端部 Act 閾値	瞬断ブラックアウト条件①かつ瞬断ブラックアウ ト条件②を満たす直前と解除直後のフィールド内 アクティビティが設定した値以上の場合、瞬断ブ ラックアウト条件③を満たします。	0~65535	10	VI	画素値電力
両端部レベル差閾値	瞬断ブラックアウト条件①かつ瞬断ブラックアウト条件②を満たす直前と解除直後の輝度の差が設定した値以下の場合、瞬断ブラックアウト条件④ を満たします。	0~255	10	N	画素値
ブラック最小時間	瞬断ブラックアウト条件①かつ瞬断ブラックアウ ト条件②が「 ブラック最小時間 」から「 ブラッ	1~180	2	١٧	フィールド
ブラック最大時間	ク最大時間」までの範囲で経続し、瞬間フラック アウト条件③かつ瞬断ブラックアウト条件④を満 たした場合、瞬断ブラックアウトと判断します。	1~180	120	IV	フィールド
両端部フィールド数	瞬断ブラックアウト条件③、④のフィールド内ア クティビティと輝度の差を求めるフィールド数を 設定します。	1~10	2		フィールド
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(フィールド内アクティビティ)の最大値です。	1~65535	5000		画素値電力
<i>シーンチェンジ</i> (※	(1)				
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
比率閾値(倍)	シーンチェンジのフレーム間差分量とそれまでの 平均差分量の比較。 より小さい値程、シーンチェンジを検出します。	1~10	10	IV	倍
絶対値閾値	シーンチェンジのフレーム間差分量に対する閾 値。 より小さい値程、シーンチェンジを検出します。	1~250	10	IV	画素値
ブロックノイズ					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
フラット閾値	ブロック境界外部の正常部分の画素変化量を示 し、値が大きい程、検出しやすくなります。	0~1024	25	≧	画素値
エッジ閾値	ブロック境界部分の画素変化量を示し、値が小さ い程、検出しやすくなります。	0~1024	40	<	画素値
変化率閾値	ブロック境界外部と境界部分の画素変化量の比を 示し、値が小さい程、検出しやすくなります。	0~1024	10		倍
ブロック個数	アラーム判定とするためのブロックノイズの最少 個数です。値が小さい程、検出しやすくなります。	1~65535	1	SII.	個

1x4MC 差分	誤検出を排除するために、検出したブロックノイ ズの前後フレームとの相関検査のための動き補償 差分です。値が小さい程、検出しやすくなります。	0~1024	6		画素値
1x4MC の X	誤検出を排除するために、検出したブロックノイ ズの前後フレームとの相関検査のための動き補償 水平範囲です。値が小さい程、検出しやすくなり ます。	0~1024	96		画素値
1x4MC の Y	誤検出を排除するために、検出したブロックノイ ズの前後フレームとの相関検査のための動き補償 垂直範囲です。値が小さい程、検出しやすくなり ます。	0~1024	24		画素値
ブロックノイズ判定閾値	誤検知を抑止するための補助的なパラメータで す。	0~1024	100	SII (	画素値
ブロック水平長	検出すべきブロックノイズの水平方向の最少の長 さです。	0~1024	5	<b>S</b>	画素値
ブロック垂直長1	検出すべきブロックノイズの垂直方向の長さで す。垂直長1と垂直長2はOR条件です。	0~1024	5	=	画素値
ブロック垂直長 2	検出すべきブロックノイズの垂直方向の長さで す。垂直長1と垂直長2はOR条件です。	0~1024	9	=	画素値
グラフスケール	検出したブロックノイズの個数を表示するための グラフスケールです。	0~1024	10		個
ラインノイズ					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
フラット閾値	ライン上下の正常部分の画素変化量を示し、値が 大きい程、検出しやすくなります。	0~1024	25	≧	画素値
エッジ閾値	ライン部分の画素変化量を示し、値が小さい程、 検出しやすくなります。	0~1024	40	<	画素値
変化率閾値	ライン上下部分とライン部分の画素変化量の比を 示し、値が小さい程、検出しやすくなります。	0~1024	3	A.	倍
ラインノイズ判定閾値	誤検知を抑止するための補助的なパラメータで す。	0~1024	100	SI	画素値
ライン長	アラーム判定とするためのラインノイズの水平方 向の最少の長さです。値が小さい程、検出しやす くなります。ラインノイズは1本以上でアラーム となります。	0~1024	510	N	画素値
グラフスケール	検出したラインノイズの本数を表示するためのグ ラフスケールです。	0~1024	10		本
サブリミナル					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条件	単位
孤立変化点個数	アラーム判定とするためのフレーム間変化量が閾 値以上の孤立変化している画素の最少の個数で、 値が小さい程、検出しやすくなります。	1~65535	7000	4	個
サブリミナル変化量	サブリミナルに特長的な前後フレームから孤立変 化している画素のフレーム間変化量で、値が小さ い程、検出しやすくなります。	0~1024	75	SI.	画素値
サブリミナル判定閾値1	カメラフラッシュで誤検知しないように、孤立変 化点のうち、高輝度変化の画素の割合(%)が高い 場合は、サブリミナル対象外とします。値が大き いほど、検出しやすくなります。	0~100	99	N	%

サブリミナル判定閾値 2	カメラフラッシュで誤検知しないように、孤立変 化点のうち、高輝度変化の画素の割合(%)が低い 場合は、サブリミナル対象外とします。値が小さ いほど、検出しやすくなります。	0~100	2	NI	%
グラフスケール	サブリミナルに特長的な前後フレームから孤立変 化している画素の数(孤立変化点個数)を表示す るためのグラフスケールです。	1~65535	50000		個
カット点異常					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
カット点前範囲	カット点を基準とした前方向の有効時間です。 より大きい値程、カット点異常を検出します。	0~60	0	N	フィールド
カット点後範囲	カット点を基準とした後ろ方向の有効時間です。 より大きい値程、カット点異常を検出します。	0~60	0	N	フィールド
感度閾値(Act)	測定したフィールド内アクティビティが設定した 値以下の場合、ブラックアウトと判定します。	0~65535	3	N	画素値電力
変化率(1)	カット点異常の直前正常部分のフィールド間変動 率を示します。 より大きい値程、カット点異常を検出します。	0.0~4.0	0.3	IV	揪
変化率(2)	カット点異常部分のフィールド間変動率を示しま す。より小さい値程、カット点異常を検出します。	0.0~4.0	0.3	VI	率
分母閾値	カット点異常部分のフィールド間変動値を示しま す。 より小さい値程、カット点異常を検出します。	1~10000	100	IN	Ι
ノイズレベル(L)	小さいプチ音/ブツ音判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	20000		音声電力
ノイズレベル(M)	中くらいのプチ音/ブツ音判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	200000		音声電力
ノイズレベル(H)	大きいプチ音/ブツ音判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	1000000		音声電力
測定フィールド数	プチ音/ブツ音測定フィールド期間	0~65535	250		0.5 msec
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(フィールド内アクティビティ)の最大値です。	1~65535	5000		画素値電力
赤色点滅					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
赤色輝度変化	■赤色点滅:点滅が同時に起こる面積が「発生面積」[%]を超えかつ、輝度変化が「赤色輝度変	0~100	10	Ś	%
赤色点滅回数	化 」[%] 以上で、点滅回数が1秒間に「 赤色点 滅回数 」[回/秒] を超えた場合に赤色点滅を検知 ↓ます。	1~30	3	<	回/秒
赤色継続時間	。 赤色とはこの場合、色相 104 <sup>°</sup> 付近の色相で、彩度 の高い色を指します。	1~10	1	<b>VI</b>	秒

輝度点滅					
 パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
輝度変化	<ul> <li>■輝度点滅:以下の何れかの条件を満たした場合、 輝度点滅と判断します。</li> <li>① 点滅が同時に起こる面積が「発生面積」[%]</li> <li>を超えかつ、輝度変化が「赤色輝度変化」</li> <li>[%]以上かつ、点滅回数が1秒間に「 輝度 点滅回数」[回/秒]より多くかつ、輝度点滅</li> </ul>	0~100	20	M	%
輝度点滅回数	が連続して「 赤色継続時間 」[秒] 以上 ② 点滅が同時に起こる面積が「 発生面積 」 [%] を超えかつ、輝度変化が「 輝度変化 」 [%] 以上かつ、点滅回数が1秒間に「 赤色 点滅回数 」[回/秒] より多くかつ、輝度点滅 が連続して「 赤色継続時間 」[秒] 以上	1~30	5	<	回/秒
輝度継続時間	③ 点滅が同時に起こる面積が「発生面積」 [%]を超えかつ、輝度変化が「赤色輝度変 化」[%]以上かつ、点滅回数が1秒間に「赤 色点滅回数」[回/秒]より多くかつ、輝度点 滅が連続して「輝度継続時間」[秒]より長 い	1~10	2	<	秒
点滅共通					
 パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
	点滅が同時に起こった面積	0~100	25	<	%
映像反転					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
輝度上限	■映像反転:レベル差の大きい信号で画面の大部	0~100	30	≧	IRE
輝度下限	分が構成されている画面(「輝度上限 」[IRE] 以 下の暗い部分が「 反転面積 」[%] 以上でかつ、	0~100	80	≦	IRE
反転面積	「輝度下限」[IRE]以上の明るい部分が「反転 面積」[%]以上)において、1秒間に「反転点	0~100	25	≦	%
反転点滅回数	滅回致 」[四/秒] を超えるカットナエノンか   反   転継続時間 」[秒] 以上の継続で、映像反転を検知   」ます	1~30	3	<	回/秒
反転継続時間 		1~10	1	≦	秒
場面転換					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
転換輝度変化	■場面転換:画面の平均輝度が「転換輝度変化」 [%]を超える急激な場面転換(点滅ではなく、連	0~100	20	<	%
転換点滅回数	続して変化するカットナェンンノか、1 秒向に - 転   換点滅回数 」[回/秒] より多くかつ、カットチェ   ンジが「 転換継続時間 」[秒] 以上継続で、場面	1~30	3	<	回/秒
転換継続時間	転換を検知します。尚、急激な場面転換とは、5 フ レーム以内での場面転換とします。	1~10	1	M	秒

規則パターン					
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
パターン面積	■規則パターン:画面の大部分(「パターン面積」 [%]以上)を、20~40組(1組は白黒ペア)の 縞模様が占め、「パターン継続時間」[秒]以上	0~100	30	5	%
パターン継続時間	継続した場合、規則パターンを検知します。これ らのパターンは、静止、反転した場合も検知を行 います。	1~10	1	≦	秒
ミュート				•	
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
感度閾値(Ave)	測定した音声信号レベルがこの値以下の場合、ミ ュート条件①を満たします。	0~65535	10	≥	音声レベル
時間閾値(Start)	ミュート条件①が設定した値以上継続した場合、 ミュートと判断します。	1~65535	3600	≦	フィールド
時間閾値(End)	ミュートが設定した値より長く継続した場合、ミ ュートを解除します。	1~65535	65535	≥	フィールド
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(音声レベル)の最大値です。	1~65535	3000		音声レベル
瞬断ミュート				-	
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
ミュートレベル閾値	測定した音声レベルが設定した値以下の場合、瞬 断ミュート条件①を満たします。	0~65535	10	≧	音声レベル
両端部レベル閾値	瞬断ミュート条件①を満たす直前と解除直後の音 声レベルが設定した値以上の場合、瞬断ミュート 条件②を満たします。	0~65535	300	4	音声レベル
両端部レベル比閾値	瞬断ミュート条件①を満たす直前と解除直後の音 声レベル比が設定した値以上の場合、瞬断ミュー ト条件③を満たします。	0~100	50	≦	%
継続時間最小値	瞬断ミュート条件①が「 継続時間最小時間 」か ら「 継続時間最大時間 」までの範囲で継続し、瞬	1~180	6	≦	フィールド
継続時間最大値	断ミュート条件②かつ瞬断ミュート条件③を満た した場合、瞬断ミュートと判断します。	1~180	60	≧	フィールド
両端部フィールド数	瞬断ミュート条件②、③の音声レベルとレベル比 を求めるフィールド数を設定します。	1~10	10		フィールド
グラフスケール	オーバーレイ グラフで表示されるグラフの縦方 向(音声レベル)の最大値です。	1~65535	2000		音声レベル
プチ音/ ブツ音				-	
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位
ノイズレベル(L)	小さいプチ音/ブツ音判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	20000		音声電力
ノイズレベル(M)	中くらいのプチ音/ブツ音判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	500000		音声電力
ノイズレベル(H)	大きいプチ音/ブツ音判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	1000000		音声電力
測定フィールド数	プチ音/ブツ音測定フィールド期間	1~65535	1000		0.5 msec
ノイズフィールド数	プチ音/ブツ音が検出されたフィールド数	1~65535	2	≦	0.5 msec

7. 検査パラメータ

音飛び								
パラメータ名称	意味 設定範囲 推奨値							
有効音声レベル	音飛び前後の音声電力値の閾値。設定値以上の場 合、音飛びと判断します。	0~10 <sup>9</sup>	100	0 ≦ ∄				
有効無音レベル	音飛びの状態での音声電力値の閾値。設定値以下 の場合、音飛びと判断します。	0~10 <sup>9</sup>	1	≧	音声電力			
最小フィールド数	音飛び発生時の最小フィールド数	1~65535	1000	м	0.5 msec			
最大フィールド数	音飛び発生時の最大フィールド数	1~65535	6000	≧	0.5 msec			
音声ノイズ								
パラメータ名称	意味	設定範囲	推奨値	条 件	単位			
ノイズレベル(L)	小さい音声ノイズ判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	500000		音声電力			
ノイズレベル(M)	中くらいの音声ノイズ判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	1000000		音声電力			
ノイズレベル(H)	大きい音声ノイズ判定用閾値	0~10 <sup>9</sup>	10000000		音声電力			
測定フィールド数	音声ノイズ測定フィールド期間	1~65535	1000		0.5 msec			
ノイズフィールド数	音声ノイズが検出されたフィールド数	1~65535	500	≦	0.5 msec			

※1 「 シーンチェンジ 」は、瞬断ミュートや他の検査でアラーム検知するのに必要ですが、 「 シーンチェンジ 」そのものは異常ではないため検査対象外です。

- 8. オーバーレイ グラフ
  - 8.1 オーバーレイ グラフ詳細
    - 「オーバーレイ グラフ」設定時に選択できる検査項目グラフの一覧です。

フリーズ 瞬断フリーズ

「 瞬間的な動き量 」を表しています。この値が大きい程、激しい動きとなります。

#### ブラックアウト 瞬断ブラックアウト

「 フィールド内アクティビティ 」を表しています。この値が大きい程、込み入った画像となります。

#### ブロックノイズ

「 ブロック個数 」を表しています。

ラインノイズ

「 ラインノイズ本数 」を表しています。

サブリミナル

カット点異常

「 サブリミナルブロック数 」を表しています。

## 「 フィールド内アクティビティ 」を表しています。この値が大きい程、込み入った画像となります。

赤色点滅 輝度点滅

■灰色の棒グラフ:

「 面積 」を表しています。(検査面積に対する点滅面積の割合 [%])

■白の折れ線グラフ:

「 強度 」を表しています。(点滅ブロックの平均輝度変化量 [%] 、強度閾値を超えたフレームのみ有効)

場面転換

「 強度 」を表しています。(点滅ブロックの平均輝度変化量 [%]、強度閾値を超えたフレームのみ有効)

規則パターン

「 強度 」を表しています。(30 組の白と黒の縦縞で最大となる)

ミュート 瞬断ミュート

「 音声レベル 」を表しています。この値が高い程、大きな音声信号です。

#### プチ音/ブツ音 音飛び 音声ノイズ

「 聴覚の時間検知限 2msec 単位で音声信号をフーリエ変換し、高周波成分を取出した高周波音声電力 」 を表しています。

#### ラウドネス

```
「 ゲーティングブロックラウドネス値 」を表しています。
グラフの背景
赤:過大レベル (> -23 [LKFS])
白:適正レベル (-24±1 [LKFS])
緑:許容レベル (-28 [LKFS] < 値 < -25 [LKFS])
青:過小レベル (≦ -28 [LKFS])
グラフ中央には、検査開始から現在までの平均ラウドネス値が数値で表示されます。
```

#### トゥルーピーク

■灰色の棒グラフ:
 「元データの最大振幅の dB 値 」を表しています。
 ■白の折れ線グラフ:
 「トゥルーピークの dB 値 」を表しています。

- 9. 検査結果レポート
  - 9.1 検査結果レポート

検査が終了すると、レポート保存先で設定したフォルダに検査結果レポート【XMLファイル形式、PDFファイル形式 (出力する/出力しないの設定が可能)】が出力されます。

D:VHybrido	C Report#CH1#SDI-1	20150625-165636.xml	1	D-0 01	wheel OC	# Hybrid OC W	m1.2.1-b5 ×	n * 0		
Jubrid Of	~							^	1	
	<i>,</i>							and the second second	1	基本情報
基本情報										
検索日時	2015/08/25	16.56.35	サブタイ	μ –						
全体長	00.08-20.15		委組ID/0	MD-F -						検査コノナノノの美舟 生 时间 (尺) 1
タイトル		-	-							検査実施日等の基本情報が確認でる
コンテンツ情報										
ファイル名	SDI-1_201	50625165636_0002							2	コンテンツ情報
映像			音声						2	コンテンノ消散
フォーマット	4.2.2		74-7	אל PCM						
解後度 フレートレート	1920 x 108	0	サンブル	V-1 48,0	X0Hz.					クロマフォーマット、解像度、フレー
走查方式	インターレー	2	10-9F 86 音声モー	F 2.71	π					ムレート サンプルレートやビット
カウントモード	ノンドロッグ	$\overline{J}[\nu - J_{1}]$								
MMSTC	02:50:12.1			_		-	_			度寺の映像・百声の情報か唯認でさ
検査項目										す。
ファイル名								16		
映像			光点漏							
フリーズ	ON		赤色点派	ON						
クラックアクト 編新フリーズ	ON		<b>建設</b> 品源 場面転換	ON						
畸新ブラックアウト	ON		峡华反转	ON						
ブロックノイズ	ON		現田以夕	-> ON						
普声	ON			C 0N					3	検査項目
町街ミュート	ON		tol-t	-9 ON						<b>•</b> • • • • • •
ブチ音/ブチ音	ON									中佐した検本商日を確認べきます
音飛び	ON									夫旭しに快宜項日を唯祕でさよ9。
M7 P. CH		_	_							
ラウドネス										
ラウドネス	OK								4	ラウドネス
平均ラウFネス										
*11	-19.1									ニムドゥュルウはギキニキャナナ
97	-	_				-	_			フリトイス測定値が衣示されます。
検出アラーム情	報									
カモゴリ クラン の日本	0 39-4		##F		0.04.70		24.50-F	建精铸器	5	ぬ出アラー / 情報
收缩 阵害	ブロックノイズ		ブロックノイズがー	昭発生しました	0.04.209		02 50 17 14	00:00:00.01	J	
岐線 降害	「瞬時フリーズ	(第13	3ペムコートの不良 戦後が一時コリー	時28 映画しました (02 5 ズしました	0.23.22)		02:49:17:08 02:49:23:21	00:00:00.01		
映像検査バラメ	-9									検出したアラーム情報が検出順にリ
	95.			1		1016-7-5-277				ストで表示されます。
フリーズ		ブラックアウト		瞬断フリーズ		21				
感度關鎖(Act) 感度開始(Noise)	150	感察關鎖(Act) 感期期候(Start)	3	フリーズ動き関値 軍営和助き関係	5	7'599Act.開催 2'599bAct.開催	3			
EXEMPLA (Start)	3600	い。 「「 に 」 に 」 の に ( の に ) の に ) の に ) の に ) の に ) の の に ) の の の の の の の の の の の の の	85535	両端部レベル差開	10	WRRAct ED IN	19			
-th-Ret sectores of		-the first in the start of the	00000	住		百次纪小生关	10			
#)FEII(End)	65535	クラノスケール	5000	リーズ版小車行用	6	間値	10			
999729-10	5000			再端的74一种"数	2	7.5%数小时间	120			
				グラフスケール	5000	育端部27~4片	2			
						ix グラフスケール	5000			
シーンチェンジ		プロックノイズ								
比平間値(倍)	10.000000	ブロック長(BL) わらいい(RC)	8	重直技示?(2(1)	8	境界スケール	5000			
グラフスケール	5000	ブロック感度(5V)	0.100000	麦直使索ライン(3)	0	21227-10	00000			
		動き通信範囲	-1	垂直茨索パン(4)	0				i e	6 映像検査パフメータ
		調視知即止(dx)	0	· 主直硬纳ライン(5) 新吉徐忠い(2(6)	0					
法任己派		種族古地		IE (2) (144		编曲标画				映像検査パラメ―々情報がまそされ
赤色歸度変化	10	輝度変化	20	<b>薛度下阻</b>	80	転換輝度変化	20			水家快旦ハファーブ 同報が 次小 これ
赤色点滅回数	3	群垣点滅回教	5	藏國上版	30	転換点減回救	3			よ 9 。
亦色維統時間	E	頑匪絕統時間	2	反転歸度変化 反転点通回動	25	転換継続時間	1			
規則パターン		点滅共通		反転継続時間	1					
ハラーン面積(%)	30	発生面積(%)	25							
n-9->理統時間	F.									
ラインノイズ ライン長化11	40	カット意異常	0	11 TURILDY	20000					
カウント(LC)	1	カット点後範囲	D	ノイズレベル(M)	200000					
ライン感度(SV)	0.000000	····································	3	ノイズレベル(H)	1000008					
約0 市国他田 語後知得止(dx)	0	液化中(1) 發化率(2)	0.300000	潮走ノイールド数 グラフスケール	5000					
グラフスケール	5000	分母關鍵	100						7	音吉桳杳パラメータ
音声検査パラメ	-9								· /	
in the second		inter-							/	
<a>The second s</a>	10		レベル開始	10					/	首声検査パラメータ情報が表示され
時(初始 恤(Start)	3600	再端加	レベル総合値	300					/	ます。
些问题é(End)	85535	PH 9888	レベル比照値	50					/	
フラフスケール	3000	182 AZARI 184 Malari	間最大德	80					/	
		南端部	ロイールド政	10:					1	
		グラフス	スケール	2000						
ブチ音/ブッ音	30000 0~~	音飛び	The set of the	100	音声パズ	Spann ern	000			
ノイズレベル(L)	20000.0000		音レベル	1	ノイズレベル(L)	100000000	Marrie -			
ノイズレベル(H)	1000000	最小フ	ィールド数	1000	ノイズレベル(H)	10000000				
測定フィールド数 ノイズフィールド参	1000	最大2	ィールド数	0000	ボビフィールド数 ノイズフィールド和	1000				

図 9.1 検査結果レポート

## 10. SNMP

SNMP(Simple Network Management Protocol)を使用して、検査で検出したアラームを SNMP マネージャに通知することができます。

10.1 SNMP バージョン

SNMPv3 に対応しています。

10.2 拡張 MIB

	表 10.1 拡張 MIB 構造	ī			
	OID		内容	データ型	
3 org		1	発生チャネル	STRING	'1': チャネル1 '2': チャネル2 '3': チャネル3 '4': チャネル4
6 dod		2	タイムコード	STRING	" hh:mm:ss.ff "
1 internet	1.3.6.1.4.1.20111.37.1.0.	3	クラス	STRING	" 重障害 " " 障害 " " 通知 " " 警告 "
( 4 ) private		4	アラーム	STRING	表 10.2 参照
Ĭ		5	アラームガイド	STRING	表 10.2 参照
1 enterprise	タイムコー	ドが	検出できなかった場 <sup>∙</sup>	合は、	-: となります。
(20111) enterprise					
37 hybridqc					
1 standard					
0 snmp Trap					

## 図 10.1 拡張 MIB ツリー

表 10.2 Trap で送出されるア<u>ラーム/アラームガイド文字列</u>

クラス	アラーム	アラームガイド
″重障害″	″フリーズ(開始)″	"映像がフリーズしました"
″通知″	‴フリーズ(終了)″	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
″通知″	"フリーズ(中断)"	″フリーズ中に検査を終了しました″
″重障害″	″ブラックアウト(開始)″	″映像が映っていません″
″通知″	"ブラックアウト(終了)"	<sup>″</sup> 映像が復帰しました(hh:mm:ss.ff) <sup>″</sup>
″通知″	~ブラックアウト(中断)~	″ブラックアウト中に検査を終了しました″
"障害"	″瞬断フリーズ″	″映像が一瞬フリーズしました″
"障害"	‴瞬断ブラックアウト″	″映像が一瞬消えました″
"障害"	″ブロックノイズ″	″ブロックノイズが一瞬発生しました″
"障害"	<i>"</i> ラインノイズ <i>"</i>	″ライン状のノイズが一瞬出ました″
"障害"	"サブリミナル"	<sup>″</sup> サブリミナル(X フレーム)を検出しました <sup>″</sup> X:1 または 2
----------	-------------------------	--
"障害"	″カット点異常″	"カット点(つなぎ目)に異常が発生しました"
"" 本 中 "	"十年上计"	″■秒間に■回の赤色点滅を検出しました″
悼告	亦巴凨滅	■:整数
"陪宇"	"幅度占述"	″■秒間に■回の輝度点滅を検出しました″
悼古		■:整数
"陪宝"	"場面転換"	″■秒間に■回の場面転換を検出しました″
		■:整数
"		″■秒間に■回の映像反転を検出しました″
гтц		■:整数
"障害"	″規則パターン″	~■秒間の規則パターンを検出しました~
		■:整数
障害	タイムコード不連続	タイムコードの个理続を検出しました
通知	タイムコード不連続	有効なタイムコードを検出できませんでした。
"重障害"	『ミュート(開始)"	一 し 歳出音声チャネル し 音声が長時間途切れています 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
"通知"	<u>『ミュート(終了)"</u>	~検出音声チャネル」音声ミュートから復帰しました(hh:mm:ss.ff)"
"通知"	<u> "ミュート(中断)"</u>	『ミュート中に検査を終了しました"
"障害"	瞬断ミュート″	"[検出音声チャネル]音声が一瞬途切れました"
"障害"	<u> "</u> プチ音/ブツ音"	"[検出音声チャネル]"プチ"というノイズが混入しました"
"障害"	"音飛び"	"[検出音声チャネル]音飛びを検出しました"
"障害"	<u>″</u> 音声ノイズ″	"[検出音声チャネル]高周波ノイズが混入しました"
"障害"	<i>~</i> トゥルーピーク	"[検出音声チャネル] 過大入力で音声が歪んだ可能性があります"
		‴平均ラウドネス値が既定の範囲外でした(-■■.■)″
"陪宝"	<i>"</i> ラウドネス <i>"</i>	または
	5 5 1 1.72	″平均ラウドネス値が既定の範囲外でした(-■■.■/-■■.■)″
		■:整数
"障害"	"未対応メディア"	″対応していないメディアです″
"障害"	"未対応コーデック"	"対応していないコーデックです"
"障害"	"未対応周波数"	″対応していない映像フレーム周波数です″
"障害"	"未対応音声"	″対応していない音声フォーマットです″
"障害"	"音声チャネル不足"	"音声チャネルが足りません"
"障害"	<u> "メタデータ未検出"</u>	"メタデータが見つかりません"
"障害"	″コンテナ異常″	"コンテナが壊れていました"
″警告″	″大量のアラーム″	"アラームの最大数を超えました"
″警告″	<i>"</i> 過負荷"	"システムの負荷が限界を超えました"
"警告"	"検査中断"	″検査が中断されました″

## 11. 資料

## 11.1 CD-ROM

CD-ROM の構成を以下に示します。



## LEADER

リーダー電子株式会社 http://www.leader.co.jp 本社・国内営業部 〒223-8505 横浜市港北区綱島東2丁目6番33号 (045) 541-2122 (代表)

制作年月日 2017 年(平成 29 年) 6 月 30 日 Ver. 13 (SW Ver. 1.4.5)